



# IGFA アングリング・ルール

## I G F A A N G L I N G R U L E S

このルールは、良識ある健全な釣りの普及を目指し、世界における釣魚の記録保存を可能とする統一基準となり、トーナメントや釣りの各種大会で採用できる基本的なガイドラインを提供するために、インターナショナル・ゲームフィッシュ協会 (IGFA) によって定められたものである。

「釣り」とは、ロッド、リール、ライン、フックのすべてを用いて魚を捕獲すること、あるいはそれを目的とした行為と定義される。ただし規則ではコントロールできない釣りの側面というものはたしかに存在する。どのようなルールを定めようと、フックにかかった魚がすばらしいファイトをするかどうかは分からず、世界記録が樹立されたからといって、その釣りが難しかったかどうかは判断できない。魚がファイトしなかったキャッチ、魚がファイトする機会を与えなかったキャッチは、アングラーの名誉とはならない。それが偉業であったかどうかは、当事者たるアングラー本人のみが正しく評価できるものであろう。

IGFAの認定する世界記録の対象となりうるのは、IGFAルールに従って捕獲された魚のみである。以下は、海と淡水の釣り、オールタックル・レンジスおよびフライフィッシングに関連するIGFAルールである。

☆当ルールブック発行後に追加・訂正された事項については、JGFA NEWSの最新号あるいはJGFAホームページの記述を参照のこと。

## 海と淡水のフィッシング・ルール

(オールタックル・レンジスおよびフライフィッシング・ルールも参照)

### ❑ 釣具の規定

#### Ⓐ ライン

1. 使用するフィッシングラインは、モノフィラメント、マルチフィラメント (編み糸)、または、レッドコア・マルチフィラメントのいずれかに限る。ラインクラスについては、「世界記録の必要事項」を参照のこと。
2. ワイヤーラインの使用は禁止される。

#### Ⓑ ライン・バックング (下巻き用のライン)

1. フィッシングラインに接続されていないバックングは、サイズと材質についての制限はない。
2. フィッシングラインとバックングが結ばれている場合は、いずれか強い方のラインクラスに組み入れる。バックングには、60kg (130lb) クラスよりも強いラインを使用してはならない。また、IGFAルールで使用が認められているラインであること。

#### Ⓒ ダブルライン

ダブルラインの使用は必須ではないが、使用する場合は以下のとおりとする。

1. ダブルラインは、フィッシングラインそのものをダブルにしたものでなければならない。
2. ダブルラインの長さは、ダブルを作っている部分 (ノット、編み込み、ロールまたはスプライスなど) の端から、リーダー、ルアー、またはフックなどを取り付けるために使われるノット、スプライス、スナップ、スイベル等の用具のいちばん端までと定義する。

【海水魚】 ダブルラインの長さは、10kg (20lb) 以下のすべてのラ

インクラスでは4.57m (15フィート) 以内とし、ダブルラインとリーダーの合計長は6.1m (20フィート) 以内であること。10kg (20lb) をこえるすべてのラインクラスでは、ダブルラインの長さを9.14m (30フィート) 以内とし、ダブルラインとリーダーの合計長は12.19m (40フィート) 以内とする。

【淡水魚】 すべてのラインクラスにおいてリーダーは1.82m (6フィート) 以内とし、リーダーとダブルラインの合計長は3.04m (10フィート) 以内であること。

#### Ⓓ リーダー

リーダーの使用は必須ではないが、使用する場合には以下のとおりとする。

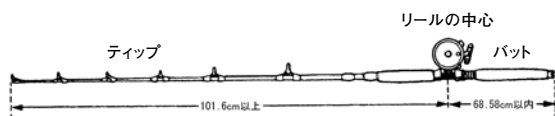
リーダーの長さとは、ルアー、フック、または他の用具を含めた全体の長さであり、末端に位置するフックのバンドから測定する。リーダーはスナップ、ノット、スプライス、スイベルまたは他の用具でラインに接続されていること。リーダーを握るための用具類を装着してはならない。リーダーの材質と強度については制限しない。

【海水魚】 リーダーの長さは、10kg (20lb) 以下のすべてのラインクラスでは 4.57m (15フィート) 以内とし、リーダーとダブルラインの合計長は 6.1m (20フィート) 以内でなければならない。10kg (20lb) をこえるすべてのラインクラスは、リーダーの長さを 9.14m (30フィート) 以内とし、リーダーとダブルラインの合計長は 12.19m (40フィート) 以内であること。

【淡水魚】 すべてのラインクラスにおいてリーダーは 1.82m (6フィート) 以内とし、リーダーとダブルラインの合計長は 3.04m (10フィート) 以内であること。

## E ロッド

1. ロッドは、アマチュアとしての釣りの倫理と慣習に従って作られたものでなければならない。ロッドの選択においては相当の自由度が許容されているが、釣り人に不当な利益を与えるようなものは失格となる。この規定は、慣習に従わないロッドの使用を排除するためのものである。
2. ロッドティップの長さは 101.6cm (40インチ) 以上、ロッドバットの長さは 68.58cm (27インチ) 以内であること。これらの長さは、ロッドに装着したリールの中心点の真下からの直線距離を測るものとする。カーブドバットは、直線距離で末端までの距離を測る。ロッドバットをジンバルに装着したとき、リールシートの中心からジンバルのピボットポイントまでの距離は 68.58cm (27インチ) 以内であること。(ただしこの規定はサーフ・キャスティング・ロッドには適用しない。)



## F リール

1. リールは、アマチュアとしての釣りの倫理と慣習に従って作られたものでなければならない。
2. 動力を使用するリールは、すべて禁じられる。これには、モーター、油圧、または電気を使用するリールが含まれる。また、釣り人に不当な利益を与える付属品を使用してはならない。
3. ラatchetハンドル・リール (スプール逆転機能のないリール) は禁止する。
4. 両手で同時に回せるように設計されたリールは禁止する。

## G ベイトフィッシング (エサ釣り) に使用するフック

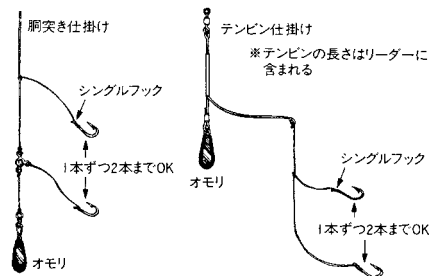
1. 生き餌、または死んだ餌で釣る時は、**シングルフック (1本バリ)** を2本まで使用することができる。この場合、両方のフックは餌の中に埋め込むか、餌にしっかりと固定しなければならない。2本のフックのアイの間隔は、フックの長さ (使用されているフックの大きい方の全長) 以上なければならないが、45.72cm (18インチ) 以上離してはならない。例外として、フックの先端にもう1本のフックのアイを通すことは認められる。フックの後ろに餌あるいは餌とルアーの組み合わせを装着する場合、その先端とフックのバンド後端との間隔はフックの長さぶんを超えてはならない。



2. ダングリングフック\*およびスインギングフック\*の類を使用してはならない。ダブルやトレブルフック (3本イカリバリ) の使用も禁止される。
3. ボトムフィッシングの場合は、シングルフックを2本まで使用することができる。ただし、2本のフックは、別々のリーダー (ドロ

ブ\*とも呼ばれる) で取り付けなければならない。2本のフックは、それぞれの餌に埋め込み、一方のフックにかかった魚が他方のフックにかからないよう、充分に離しておくこと。

4. フックを2本使用して釣った魚を記録申請する時は、仕掛けのフック配列が分かる写真、またはスケッチを添付すること。



## H フックおよびルアー

1. スカートまたはトレーリング材\*を取り付けたルアーには、シングルフックを2本まで、ラインないしリーダーに取り付けて使用することができる。フックは別々に取り付ける必要はない。この場合、2本のフックのアイの間隔は、フックの長さ (使用されているフックの大きい方の全長) 以上なければならないが、30.48cm (12インチ) 以上離してはならない。例外として、フックの先端にもう1本のフックのアイを通すのはかまわない。トレーリングフック (後方のフック) は、ルアーのスカートから全長がはみ出してはならない。フックの後ろにルアー、あるいは餌とルアーの組み合わせを装着する場合、その先端とフックのバンド後端との間隔はフックの長さぶんを超えてはならない。

**記録申請時には、フックの配列が分かる写真、またはスケッチが必要である。**

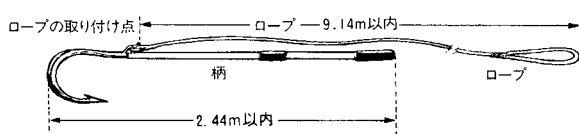
2. ギャングフック\*は、専用に設計されたプラグまたはルアーに取り付けるときにだけ使用が許される。ルアーに取り付けたギャングフックは、自由に振れ動かなければならない。使用するギャングフックは、3本までに限られる (シングル、ダブル、トレブルのいずれか、または組み合わせ)。ギャングフックに餌を取り付けることはできない。**記録申請時にはルアーの写真もしくはスケッチを添付すること。**もしそれが充分でない時はルアーそのものの提出が要求されることもある。
3. モノフィラメント、マルチフィラメント、ワイヤーなどの「リード」を介してルアーに接続される、いわゆるアシストフックの類のシングルフックに関しては、以下の規定を遵守すること: スカートなしのルアーにアシストフックを使用する場合、リードの長さは使用するフック長の1.5倍を超えてはならない。またフックのバンド位置は、ルアーと接続される最近点から4インチ (101mm) を超えてはならない。アシストフックとして、ダブルフックやトレブルフックを使うことはできない。また、アシストフックはシングルフックとし、2本のシングルフックをタンデムにして使うことはできない。プラグの場合と同様、1つのルアーに対して最大3本のアシストフックを使うことができる。
4. フックのついたルアーは、1度に1つしか使用できない。

## I その他の用具

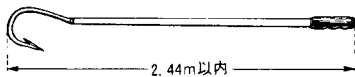
1. ファイティングチェアには、魚とのファイトを有利に導く機械的推進装置を取り付けてはならない。

2. ジンバルは、垂直面のみに動くものを含め、自由にスイングすること。魚とファイトしている時、釣り人の負担を軽減したり、休息を可能とするジンバルは禁じられている。
3. 魚を取り込む時に使用するギャフおよびネットは、**全長が2.44m(8フィート)以内であること**。フライングギャフ、脱着式ギャフを使用する場合、**ギャフロープは9.14m(30フィート)以内であること**。ロープは、ヘッドに取り付けられた点から末端までを測るものとする。計測するのは有効長のみで、結び目の余りは長さに含まない。ヘッドの固定されたギャフを使用する場合も同じ制限が適用され、ギャフロープはギャフフックの同じ位置から測る。ギャフは、シングルフックだけが使用できる。モリまたはヤスを使用してはいけない。テイルロープは9.14m(30フィート)までとする(橋、栈橋、その他の高い台や構造物から釣る時は、この長さ制限は適用されない)。

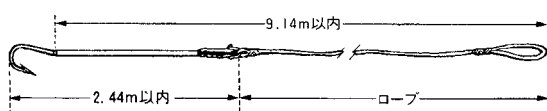
#### A. フライングギャフ



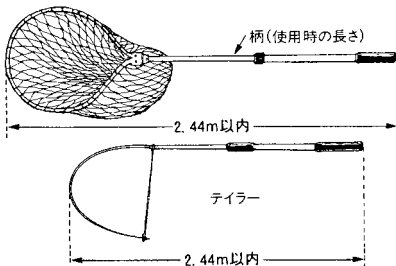
#### B. 固定ギャフ



#### C. 固定ギャフ+ロープ



#### D. ランディングネット、テイラー



4. エンタングリング(魚を絡め取る)用具は、フックの有無にかかわらず禁じられている。ベイトイングまたはフッキング、ファイティング、ランディングを含むいかなる目的のためにも使用してはいけない。
5. アウトリガー、ダウンリガー、スプレッダーバーおよびカイトの使用は許可されるが、条件として、それらに装着されたスナップなどのリリース器具に、フィッシングラインが直接的あるいはゴムバンドなどを介して間接的に固定されていなければならない。直接あるいは間接を問わず、リリース器具にリーダーまたはダブルラインを固定することは禁じられる。スプレッダーバーはティーザーとしての使用も許される。
6. デイジーチェーン、バード、フロート(ウキ)もしくはそれらに類した用具は使用可であるが、魚が通常備える遊泳力やファイトする能力を妨げるもの、アングラークルーによる魚とのファイ

トや取り込みに有利となるものなどは、いかなる場合も使用が許されない。

7. セーフティーライン[落下防止のための尻手(シッテ)ロープ]は、魚とのファイトにおいて釣り人に有利に作用しないものに限る、ロッド、リールあるいはハーネスに取り付けてもよい。

### ❑ 釣りの規定

1. 魚がベイトまたはルアーにストライクしたら、**釣り人は他からの助けを借りることなく魚をフックにかけ、ファイトし、取り込まなければならない**。ただし、本ルール内の規定で認められたものは除く。
2. ロッドをホルダーで固定している時に、魚がベイトまたはルアーにストライクしたら、釣り人はできるだけ速やかにロッドをホルダーから外さなければならない。この規定の意図は、**釣り人がロッドを持って自らストライクし、そしてフックをかけること**にある。
3. 一人の釣り人が何本かのラインを出していて、同時に多数の魚がかかった時は、最初にファイトした魚だけが記録申請の対象となる。
4. ダブルラインを使用するのは自由であるが、**ファイトの大部分はシングルラインで行うことが前提**である。ダブルラインやリーダーだけでファイトの大部分を行ってはならない。
5. ハーネスは、ロッドまたはリールに取り付けてもよいが、ファイティングチェアに取り付けてはならない。ハーネスは、ファイティング中にアングラークルー以外の人が交換、調整を行うことができる。
6. ロッドベルトやウエストジンバルの使用は認められる。
7. ボートから釣る時は、リーダーが同乗者の手に掴めるところにくるか、リーダーの端がロッドティップまで巻き上げられた時、1人または複数の人がリーダーを持つことができる。岸釣りまたはウエーディングの釣りをしているアングラークルーの取り込みを助ける人は、リーダーを掴む、ネットで捌く、あるいはギャフを掛ける際、アングラークルーからロッド1本ぶん以内の距離にいないなければならない。
8. リーダーを持っている人の他に、1人またはそれ以上の人がギャフを使用してもよい。魚にギャフをかける時、ギャフのハンドルは手に持っていないなければならない。
9. 釣具と釣りに関する規定は、魚の検量が終わるまで適用される。

### ❑ 失格となる行為

1. 前述の、釣具または釣りの規定に違反する行為。
2. 魚がヒットしてからファイト、そして取り込みないしリリースが完了するまで、**釣り人以外の人が、ロッド、リール、およびライン(ダブルラインも含む)に、直接または間接的に触れることはできない**。本ルールで認められたこと以外の手助けは、すべて禁止である。ラインがロッドガイドを通る時に障害となるもの(寄せ餌、浮子を取り付けるためのライン、ゴムバンドなど)を取りのぞく際にも、ラインに手や体の一部が触れてはならない。アングラークルー以外がラインに触ることは、いかなる場合も禁止される。

3. 魚とのファイト中にロッドホルダーを使う、船べりやその他の物体にロッドをもたせ掛ける等の行為は禁止される。
4. ラインを手繰って魚を取り込む行為や手釣りは禁止されている。いかなる方法であっても、魚を保持したり引き上げておくために、リーダーまたはラインにハンドラインやロープを取り付けてはならない。
5. サメやオヒョウを含め、いかなる魚の取り込みにおいても、銃で射ったり、モリやヤスで突いてはならない。
6. トローリングまたはキャスティング用のルアーに使われるヘアーまたはポークリンドの他は、**ホ乳動物の肉、血、皮またはその他の部分をチャム(寄せ餌)またはベイトとして使用してはならない。**
7. 魚が正常に泳ぐ能力を奪うために、ボートや道具を使用して魚を浜に追い上げたり、浅瀬に追い込んだりしてはならない。
8. 魚がかかってファイトしている時に、ロッドまたはリールを交換してはならない。
9. 魚がかかってファイトしている時に、ラインをつないだり、取り除いたり、足したりしてはならない。
10. 故意にファウルフッキング\*をしてはならない。
11. ダブルライン全体がロッドティップから出ない方法で魚を釣ってはならない。
12. 法律・規則で禁止されている種類や大きさのベイトを使用してはならない。
13. 魚を保持したり引き上げるため、釣り人のラインまたはリーダーをボートまたは他の物体に取り付けてはならない。

14. 取り込み直前に逃げた魚を、当ルールに定められた以外の方法で再捕獲してはならない。

## ❑ 失格となる状況

1. ロッドが最低寸法より短くなったり、その性能をひどく減じるような方法で折れた時。
2. 取り込みの前にサメなどの魚またはホ乳動物などにかまれた、プロペラに当たったなどの理由で、魚の肉が削げたり、体に傷がついた場合(リーダーまたはラインによる傷、引っかき傷、古い回復した傷跡、再生による体型の変形などは失格する傷とはみなされない)。魚のすべての損傷は、写真にはっきり示し、充分な説明を記入した報告書を記録申請に添付しなければならない。
3. 一尾の魚が複数のラインにかかった、あるいは絡んだ時。

### \*印を付けた用語について

ダングリングフック、スイングフック	セカンドリーダーに付けられる、スレで魚を引っかける目的で使用するフック。
ドロップ	枝スのこと。
トレーリング材	ルアーやヘッドに取り付けるスカート等と同様。
ギャングフック	3つ以上のポイントを備えたイカリ釣のこと。
ファウルフッキング	魚の口以外の部分にハリを引っかけること。



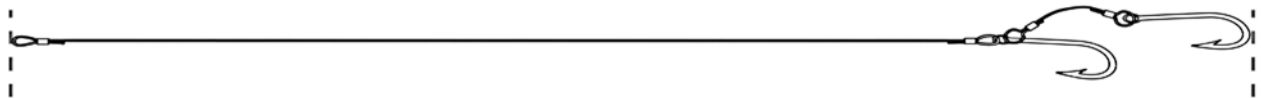




## ダブルラインとリーダー図解



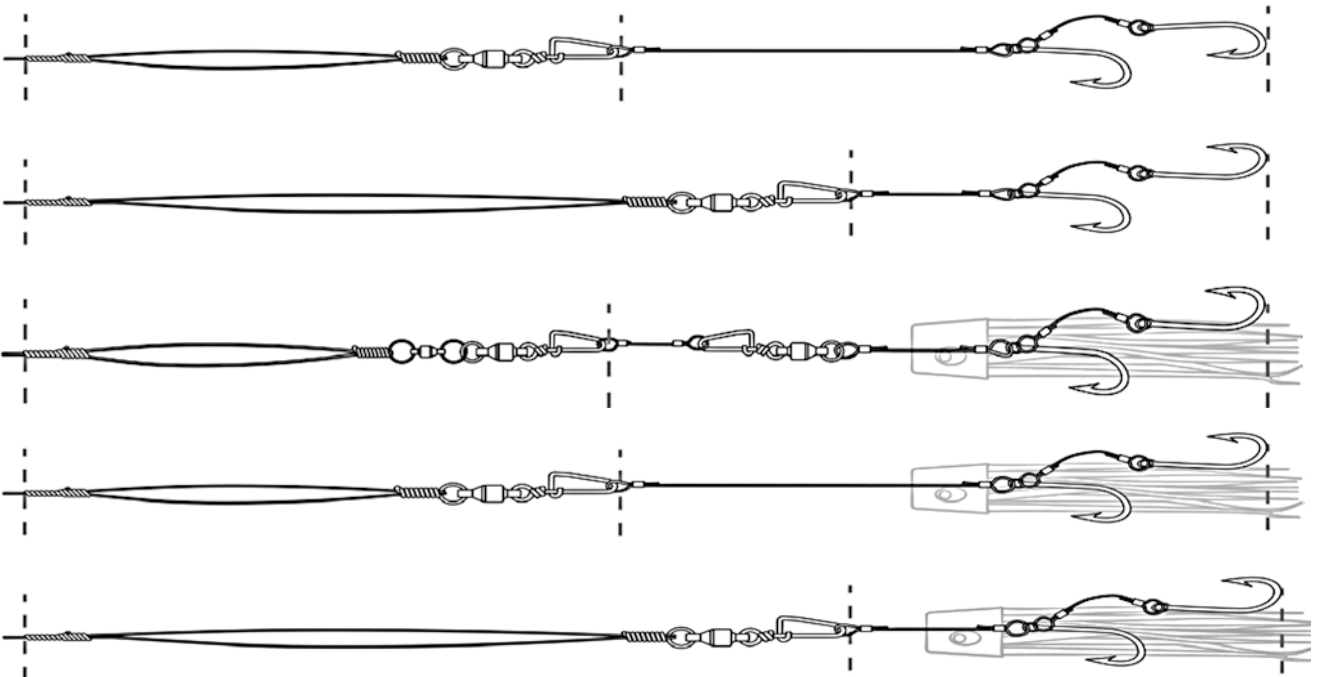
ダブルラインの長さは、ダブルを作っている部分(ノット、編み込み、ロールまたはスプライスなど)の端から、リーダー、ルアー、またはフックなどを取り付けるために使われるノット、スプライス、スナップ、スイベル等の用具のいちばん端までと定義する。ダブルラインは、フィッシングラインそのものをダブルにしたものでなければならない。海水魚用ダブルラインの長さは、10kg(20lb)以下のすべてのラインクラスでは4.57m(15フィート)以内、10kg(20lb)をこえるすべてのラインクラスでは9.14m(30フィート)以内に制限される。淡水魚用ダブルラインの長さは、すべてのラインクラスにおいて1.82m(6フィート)以内とする。



海水魚に使用するリーダーの長さは、10kg(20lb)以下のすべてのラインクラスでは4.57m(15フィート)以内、10kg(20lb)をこえるすべてのラインクラスは9.14m(30フィート)以内。淡水魚用リーダーの長さは、すべてのラインクラスにおいて1.82m(6フィート)以内とする。



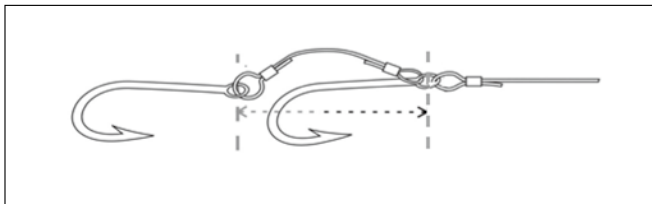
リーダーの長さとは、ルアー、フック、または他の用具を含めた全体の長さとして定義される。



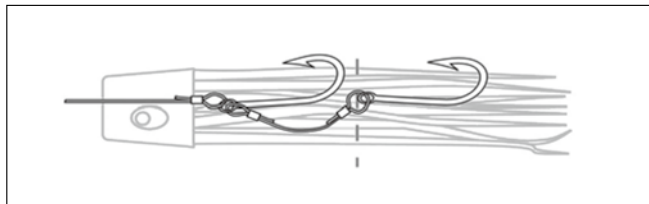
ダブルラインとリーダーを合わせた長さは、海水魚の場合、10kg(20lb)以下のすべてのラインクラスで6.1m(20フィート)以内、10kg(20lb)をこえるすべてのラインクラスでは12.19m(40フィート)以内とする。淡水魚の場合は、リーダーとダブルラインの合計長は3.04m(10フィート)以内でなければならない。



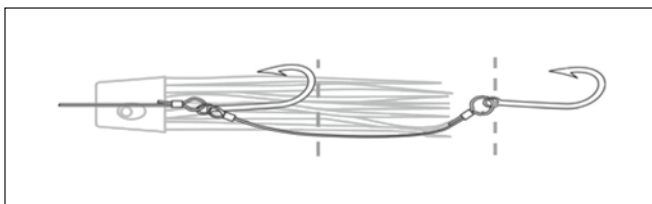
## フック配列の実例（餌もしくはルアーを使用する場合）



2本のフックの間隔は、餌を使用する場合は45.72cm(18インチ)以内、ルアーを使用する場合は30.48cm(12インチ)以内であること。それ以上離れているなら失格。



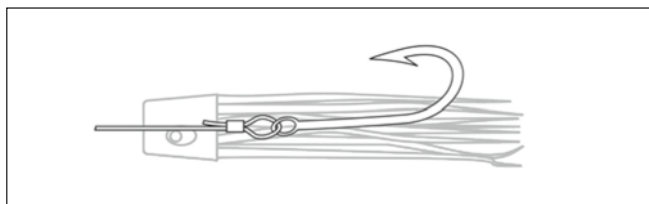
2本のフックの間隔は、ルアーを使用する場合は30.48cm(12インチ)以内であり、スカートから完全に出ていないこと。



×

NG

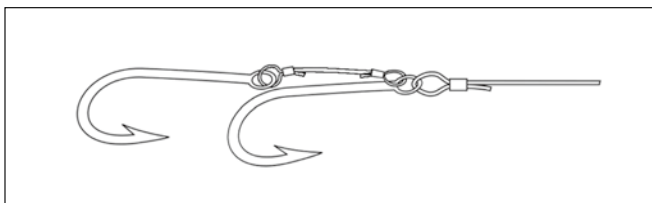
セカンドフック(トレーリングフック)が完全にスカートから出ているので失格。



○

OK

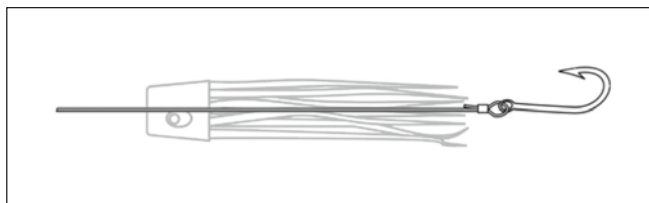
フックはスカートの中に収まっている。



×

NG

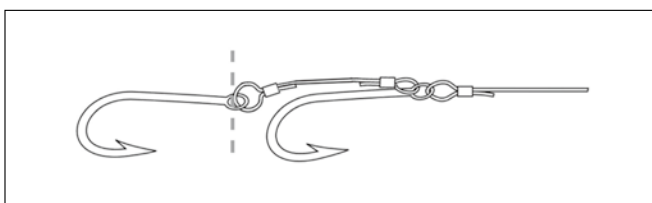
餌、ルアーにかかわらず、2本のフック・アイは、互いにフックの長さ(使用されているフックの大きい方の全長)以上離れていなければいけない。



×

NG

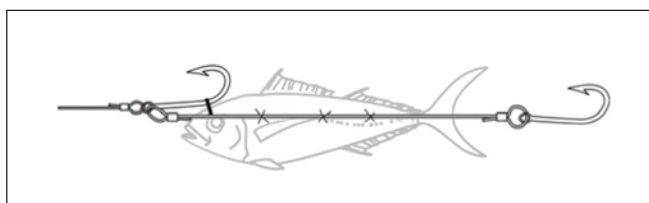
シングルフックが、完全にスカートから出ている。



○

OK

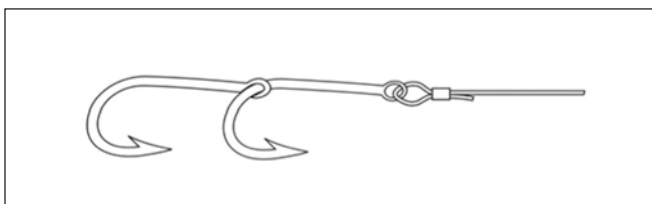
2本のフック・アイは、互いにフックの長さ(使用されているフックの大きい方の全長)以上離れていて、かつ餌釣りの場合は45.72cm(18インチ)以内、ルアーの場合は30.48cm(12インチ)以内に収まっている。



×

NG

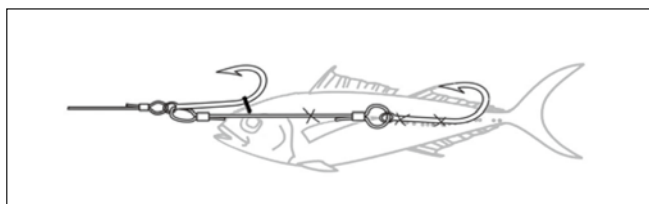
セカンドフックが餌に完全に固定されておらず、ダングリングフックとなっている。



○

OK

餌釣りおよびルアー釣りを問わず、フックの先端にもう1本のフックのアイを通すことは認められる。



○

OK

両方のフックが完全に餌に固定されており、2本のフック・アイの間隔は45.72cm(18インチ)以内に収まっている。



## フック配列の実例 (アシストフックに関するガイド)

アシストフックとは、モノフィラメント、マルチフィラメント、ワイヤーなどの「リード」を介してルアーに接続されるフックのこと。バーチカルジグの普及とともに広く使われるようになり、伝統的なトレブルフックの代替としても人気が高まっている。

近年まで、IGFAはルアーに使用するアシストフックに関する規定を持たなかったが、その普及を受け、以下を新たに定める。

**モノフィラメント、マルチフィラメント、ワイヤーなどの「リード」を介してルアーに接続される、いわゆるアシストフックの類のシングルフックに関しては、以下の規定を遵守すること:スカートなしのル**

**アーにアシストフックを使用する場合、リードの長さは使用するフック長の1.5倍を超えてはならない。またフックのベンド位置は、ルアーと接続される最近点から4インチ(101mm)を超えてはならない。アシストフックとして、ダブルフックやトレブルフックを使うことはできない。**

この新しいルールにより、アシストフックの適切な使用が広まることを期待する。プラグにアシストフックを使用すると、伝統的なダブルフック、トレブルフックなどよりも魚へのダメージがはるかに少なくなると考えられている。



○ リードの長さはフック長の1.5倍以内  
(フックのアイからルアーに装着される最近点までを測定)。  
**OK**



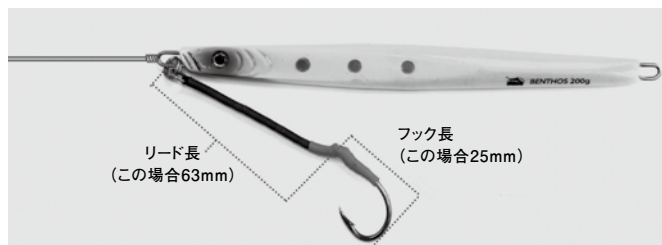
○ アシストフックは、複数が使用可能。  
ただしダブルやトレブルフックをアシストフックとして使用することは禁止。  
**OK**



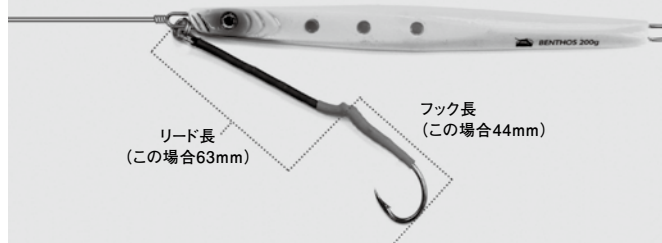
○ アシストフックは、ルアーのどちら側につけても可。  
**OK**



○ アシストフックは、スカートつきのルアー以外、どのようなルアーにも装着できる。  
**OK**



✕ リード長がフック長の1.5倍を超えている(フックのアイからルアーに装着される最近点までを測定)。  
**NG**



✕ フックのベンドと、リードがルアーに装着される最近点の間の長さが101mm(4インチ)を超えている。  
**NG**

# フライフィッシング・ルール

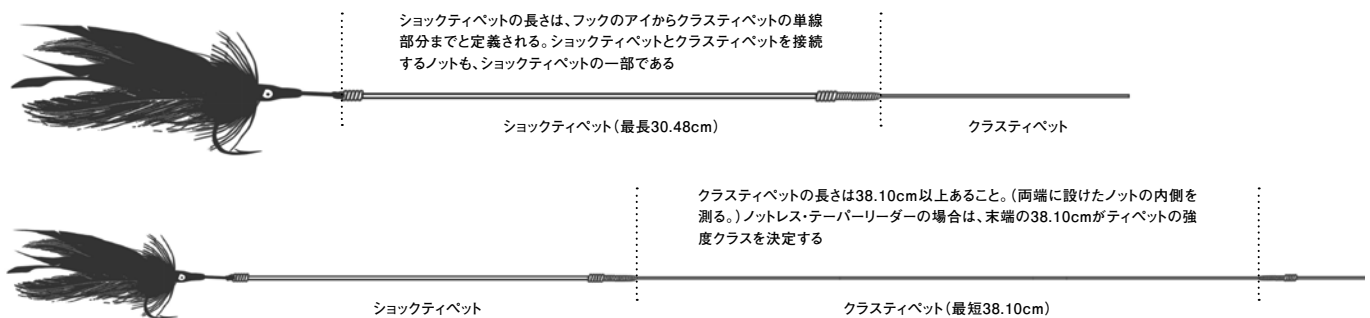
## □ 釣具の規定

### ④ ライン

フライラインおよびバックキングは、素材と強度について制限はない。

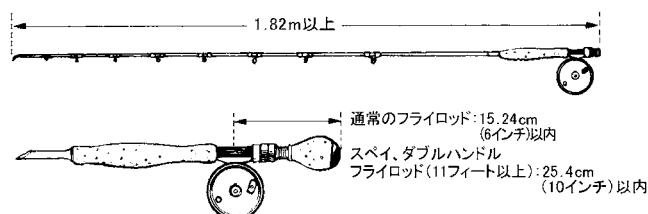
### ⑤ リーダー

リーダーは、フライフィッシングの慣習として一般的に使用されているものとする。リーダーにはクラスティペットおよびショックティペット（後者の使用は任意）が含まれる。フライラインとクラスティペットの間のバットおよびテーパー部分は、リーダーの一部とみなされ、その長さ、材質および強度に関する制限はない。クラスティペットは非金属性の材質とし、フライまたはショックティペットに直接取り付けなければならない。クラスティペットの長さは38.10cm（15インチ）以上とする（両端に設けたノットの内側を測定）。**ノットレス・テーパーリーダーの場合は、末端の38.10cm（15インチ）がティペットのクラスを決定する。**クラスティペットに長さの上限はない。クラスティペットの先にショックティペットを付け加えて、フライを結んでもよい。ショックティペットの材質と強度については制限しないが、30.48cm（12インチ）以内とする。ショックティペットの長さは、フックのアイからクラスティペットのシングル部分までを測る（クラスティペットに接続するためのノット部分もショックティペットとみなされる）。タンデムフックを使用するフライの場合、ショックティペットの長さは先頭のフックのアイから測る。



### ⑥ ロッド

素材と継数は自由であるが、ロッドはフライフィッシングの一般的な慣習と良識に従って作られたものであること。ロッドの全長は1.82m（6フィート）以上とする。アングラーに不当な利益を与えるようなロッドは失格となる。エクステンション・バットの長さは、リールフットの中央から測定して15.24cm（6インチ）以内。ただし全長3.33m（11フィート）を越えるスเปイロッド、ダブルハンドルフライロッドの場合、エクステンション・バットの長さは25.4cm（10インチ）以内とする。

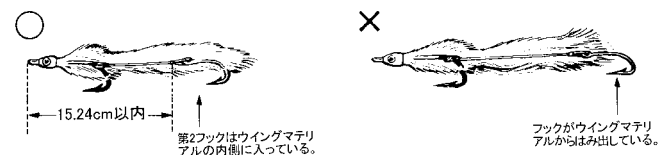


### ⑦ リール

リールは、フライフィッシング用として専用設計されたものであること。ギヤ比およびドラッグ機構について制限はないが、釣り人が不当な利益を受けると考えられるものは使用できない。電動リール、電子機構を用いたリールは禁止される。

### ⑧ フック

フライには、シングルまたはダブルフック、もしくは直列（タンデム）にした2本のシングルフックを使うことができる。タンデム・フライの第2フックは、ウイング材からはみ出してはならない。2つのアイの間隔は、最大15.24cm（6インチ）とする。トレブルフックは使用できない。



### ⑨ フライ

一般的に認められたタイプであること。これにはストリーマー、バックテイル、チューブフライ、ウェットフライ、ドライフライ、ニンフ、ポッパーおよびバグなどが含まれる。ルアー、生餌または保存したベイト（たとえば魚皮など）を単独で使用したり、フライに取り

付けて使用することはかく禁止する。フライは1つのみ使用でき、ドロップフライは禁止。ルアーがフライロッドでキャストできるという事実があっても、フライの定義にかなう証拠とはならない。魚を絡ませたり、ファウルフッキングするために設計されたいかなるフライの使用も禁じられている。天然もしくは人工の匂いをフライにつけることはできない。匂い付けされたマテリアルの使用も禁止する。

### ⑩ ギャフとネット

魚を取り込む時に使われるギャフおよびネットは、全長が2.44m（8フィート）以下とする。（橋、栈橋、またはその他の高い構造物の上から釣る時は、この長さの制限は適用されない）。フライングギャフの使用は禁止する。ギャフはシングルフックだけが認められ、モリまたはヤスを取り付けることはできない。ロープをはじめいかなる延長物も、ギャフに取り付けることは禁止されている。

## ❑ 釣りの規定

1. 釣り人は、他からの手助けを受けることなくキャストし、フックをかけ、ファイトして、魚をギャフないしネットまで引き寄せなければならない。釣り人が魚とファイトしているとき、他の人はギャフ掛けやネット入れの目的でリーダーを持つ行為以外の手助けをしてはならないし、釣り具のどの部分にも触れられない。岸釣りまたはウエーディングの釣りをしているアングラールの取り込みを助ける人は、リーダーを掴む、ネットで拘う、あるいはギャフを掛ける際、アングラールからロッド1本ぶん以内の距離にいないなければならない。
2. キャスティングやリトリートは、通常の慣習に則り、一般的に受け入れられた方法で行わなければならない。キャストの要件は、フライの重さでラインを送り出すのではなく、ラインの重さでフライを飛ばすことである。動いているボートの後方にフライを流す事は許されない。**魚にフライをキャストする時、およびリトリートの間は、ボートのギヤを完全に外し、ニュートラルか停止の位置にしておかなければならない。**リールから事前に出しておけるラインの長さは、フライから測定して36.57m(120フィート)以内とする。
3. 魚がフックにかかった時にエクステンション・バットを追加すること以外は、タックルにいかなる変更も加えてはならない。
4. 魚は、使用しているフライのフックにかけなければならない。小さい魚がフライにかかり、それを大きい魚が呑み込んでしまった場合、大きい魚は記録として認められない。
5. 魚を取り込むために、1人以上の人がギャフ掛けやネット入れの手助けをしてもよい。
6. 釣具と釣りに関する規定は、魚の検量が終わるまで適用される。

## ❑ 失格となる行為・状況

1. これまで述べてきた、釣具または釣りの規定に違反する行為。
2. 魚がヒットしてからファイト中、そして取り込みないしリリースが完了するまで、釣り人でない人が、ロッド、リール、およびライン(ダブルラインも含む)に、直接または間接的に触れることは

できない。本ルールで認められたこと以外の手助けは、すべて禁止である。ラインがロッドガイドを通る時に障害となるもの(寄せ餌、浮子を取り付けるためのライン、ゴムバンドなど)を取りのぞく際にも、ラインに手や体の一部が触れてはならない。アングラール以外がラインに触ることは、いかなる場合も禁止される。

3. 魚とのファイト中に、船べりやその他の物体にロッドをもたせ掛けたりする等の行為は禁止される。
4. ラインを手繰って魚を取り込む行為や手釣りは禁止されている。いかなる方法であっても、魚を保持したり引き上げておくために、リーダーまたはラインにハンドラインやロープを取り付けてならない。
5. 故意にファウルフッキングをしてはいけない。
6. サメやオヒョウを含め、いかなる魚の取り込みにおいて、銃で射ったり、モリやヤスで突いてはならない。
7. ホ乳動物の肉、血、皮またはその他の部分をチャム(寄せ餌)として使用してはならない。
8. 魚が正常に泳ぐ能力を奪うために、ボートや道具を使用して魚を浜に追い上げたり、浅瀬に追い込んだりしてはならない。
9. 魚を保持したり引き上げるため、釣り人のラインまたはリーダーをボートまたは他の物体に取り付けてはならない。
10. 取り込み直前に逃げた魚を、当ルールに定められた以外の方法で再捕獲してはならない。
11. ロッドが最低寸法より短くなったり、その性能をひどく減じるような方法で折れた時は失格となる。
12. 1尾の魚が複数のラインにかかった、あるいは絡んだ時は失格となる。
13. 取り込みの前にサメなどの魚またはホ乳動物などにかまれた、プロペラに当たったなどの理由で、釣り上げた魚の肉が削げたり、体に傷がついた場合(リーダーまたはラインによる傷、引っかかり傷、古い回復した傷跡、再生による体型の変形などは失格する傷とはみなされない)。魚のすべての損傷は、写真にはっきり示し、十分な説明を記入した報告書を記録申請に添付しなければならない。

# オールタックル・レングス・ルール

## ❑ 一般情報

レングス・レコードに申請する魚は、すべて現場で計測を行い、リリースをして良好な状態で泳ぎ去っていくのを確認しなければならない。有効なリリースのためには、水中で魚を保持し、エラに水を通して回復を待つこと。レングス・レコードに申請した場合、その他のカテゴリーに申請することはできない。

## ❑ 釣具と釣りに関する規則

淡水および海水の釣具と釣りに適用されるIGFAルールが当てはまるが、以下の例外を設ける。釣具と釣りに関する規定は、魚の測定が終わり、リリースが完了するまで適用される。

### Ⓐ ギャフとネット

1. 魚を取り込むためにギャフを使用することはできない。
2. ネットは、全長が2.44m(8フィート)を超えないこと。(橋、栈橋、またはその他の高い構造物の上から釣る時は、この長さの制限は適用されない。)
3. 魚のヌルや鱗に与える損傷を最小限に抑えるため、ラバーコーティングを施した結び目のないネットあるいは類似の製品の使用が推奨される。

### Ⓑ メジャー

1. 計測は、IGFAの販売する専用メジャーを使用する。

2. メジャーが長すぎる場合はカットしてもよいが、つなぐことはできない。

## ❑ 釣りの規定

以下の場合には失格となる。

1. 釣具と釣り方に関するIGFAルールに違反した場合。
2. 計測中に魚が死亡した、あるいはリリース後に遊泳が確認できなかった場合。

## ❑ レングス・レコード認定に関する諸規則

その他のレコード・カテゴリーと同じ規則が適用されるが、以下の追加や例外を設定した。

### ④ 計測に関する規則

1. 計測は、平らな面にIGFAメジャーを置いて行う。
2. 魚の吻端はIGFAメジャーの起点に設けた「つい立て」に接触していること。ルアーやフィッシュグリップなどは取り外してあること。
3. 魚をIGFAメジャー上に置いた状態で、尾ビレの端の中心位置までを測る。
4. 計測はセンチメートル単位で行う。
5. 単位は切り捨てとする。45センチと46センチの間に来た場合、申請できる長さは45センチになる。

### ⑤ 空白カテゴリーに申請するための最小寸法

レングス・レコードの空白カテゴリーに申請する魚の寸法は、対象魚種リストに示されているとおり、該当種の最大記録の半分以上なければならない。

### ⑥ 記録更新もしくはタイ記録達成のための最小寸法

1. 既存の記録を更新するためには、少なくとも2cmが必要である。
2. 既存記録とまったく同寸、および長さは上回っているものの差が2cm未満の魚は、タイ記録とみなされる。タイ記録申請に3尾以上の魚が関係してくる場合は、オリジナルの記録(最初にキャッチされた魚)と寸法を比較する。オリジナルの記録(最初にキャッチされた魚)より小さな魚は審査を行わない。

### ⑦ 申請書に添付する写真は、以下の情報を含まなければならない。

1. IGFAメジャーに乗せ、口吻と尾ビレの位置がはっきりとわかる魚の全体写真。手を添えても良いが、メジャーの目盛りの読み取りを妨げるような写真は受け入れない。
2. メジャー上に乗せた魚の吻端と尾ビレの位置がはっきりとわかるクローズアップ写真。
3. 釣り人が魚を持っている写真。
4. ロッドとリールの写真。

## ❑ 魚のハンドリングについて

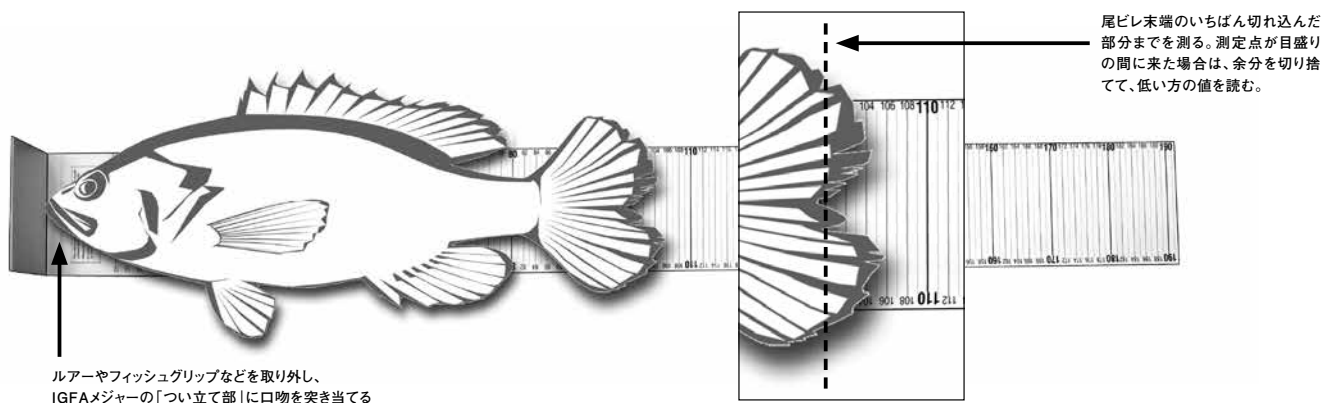
魚を水から上げ、計測を行って申請写真を撮影する際には、魚のヌルや鱗に与える損傷を最小限に抑えるため、ラバーコーティングを施した結び目のないネットなどを使用すべきである。魚の唇に掛けるフィッシュグリップの類も使用可能であるが、大型の魚は垂直に持ち上げてはならない。唇まわりの筋肉、骨組織、あるいは内臓を損傷する危険がある。手を使って魚を水から上げる場合は、片手で下唇を持ち、もう一方の手で魚を下から支えるようにする。魚は水平に持ち上げ、決して垂直にしないこと。

## ❑ 計測について

IGFA記録に申請するためには、魚の寸法を計測し、写真を撮影することになる。いずれも一定の時間を必要とするので、魚を取り込むまえに必要な用具類を準備しておくことが望ましい。計測や撮影にかかる時間が数分間にわたる場合は、魚をひんぱんに水に入れるか、ライブウェルを活用し、呼吸をさせてやること。

## ❑ リリースについて

魚のリリースにあたっては、時間と注意が必要である。まず魚を水に入れ、尾ビレの根本を握る。魚が自発的に身を振って泳ぎ去っていかない場合は、エラに水を通すためにそっと前に動かしてやる。エラは一方方向への水の流れにしか対応できないので、前後には動かさないほうが良い。ゆっくりと円を描くように動かすか、ボートを低速で走らせるのは良い方法である。







# 世界記録の必要事項

IGFAルールに従って釣った魚だけが、世界記録の対象となる。  
以下に、記録の部門、必要事項および記録申請の手続について記述する。

## 世界記録のカテゴリー

### ❑ 一般事項

IGFAはラインクラスおよびティベットクラス、オールタックル、オールタックル・レンジス、そしてジュニアの各部門で、海と淡水のゲームフィッシュを対象として世界記録を認定管理する。世界記録として認定される魚の重量は0.453kg (1lb) 以上なければならない。既存記録更新のためには、あらかじめ定められた数値以上の差が存在することが前提となる。また新規認定のためには最低値規則が適用される。

ふ化場、禁漁区、商業用に魚が放流された小さな水域で釣った魚は対象にならない。IGFAは、それぞれの申請に関してケース・バイ・ケースで上記の基準を適用する権利を有する。また釣りの行為は、その魚種および釣り場に適用される法律および規則に違反するものであってはならない。

IGFAの記録対象の新しい魚種が追加される場合には施行期日が発表され、施行期日以後に釣れたものが認定の対象となる。施行期日前のものについては対象とならない。『World Record Game Fishes』または他のIGFA出版物における魚種の追加発表は、公式な発表とみなされる。

一人の人が、同じ日に同じ種類の記録対象魚を複数釣った場合、一番重い、あるいは長いものだけが申請受理の対象となる。

### ❑ オールタックル部門

オールタックル記録とは、60kg (130lb) までの全ラインクラスで釣られた魚の最高重量である。ラインクラスの最大は60kg (130lb) までとし、それ以上のラインを使用した場合は失格となる。

オールタックル部門の記録申請はIGFAルールに従って釣られたすべての魚種を対象とする。

現在のIGFAのラインクラスとティベットクラスのリストに含まれていない魚種の申請は、下記の基準に合ったものであること。

1. 魚は、認められた学名を代表するものであること。
2. 魚は、それが釣られた区域において、通常ロッドとリールで釣られる種類であること。
3. 魚は、申請書に添付された写真やその他のデータによって確認できること。
4. 魚は、トロフィーサイズと思われる大きさであること。その種の最大重量の2分の1以上でなければならない。

### ❑ オールタックル・レンジス部門

オールタックル・レンジス記録は、60kg (130lb) までの全ラインクラスで釣られ、リリースされた魚の最大長である。ラインクラスの

最大は60kg (130lb) までとし、それ以上のラインを使用した場合は失格となる。

オールタックル・レンジス部門の記録申請は、IGFAルールに従って釣られた、24ページに記載の魚種を対象とする。

### ❑ ラインクラスおよびフライロッド部門

ラインクラスの記録は、ラインの強度によって区分される。フライロッドの世界記録は、ティベットの強度によって区別される。

ラインクラス世界記録の対象魚種とフライロッド世界記録の対象魚種は同じである。ラインクラスとティベットクラスは以下のとおり。

#### ラインクラス

メートル法 (kg)	1	2	3	4	6	8	10	15	24	37	60
ポンド表記 (lb)	2	4	6	8	12	16	20	30	50	80	130

#### ティベットクラス

メートル法 (kg)	1	2	3	4	6	8	10
ポンド表記 (lb)	2	4	6	8	12	16	20

### 【淡水魚の海および汽水でのキャッチについて】

淡水魚部門に記載されている魚は、海または汽水で釣ったものも淡水魚の世界記録として認められる。ただし釣り具および釣り方は淡水のルールに基づいたものでなければならない。

オールタックル世界記録を除き、魚種によってラインクラスが限定されている場合がある。種類ごとの最大ラインクラスは以下のとおりとする。

### 淡水魚 Freshwater Species

日本名	英名/学名	最大ラインクラス
アロワナ	Arawana / <i>Osteoglossum bicirrhosum</i>	10kg (20lb)
バラムンディ	Barramundi / <i>Lates calcarifer</i>	37kg (80lb)
	Bass, Australian / <i>Macquaria colonorum</i>	8kg (16lb)
オオクチバス	Bass, largemouth / <i>Micropterus salmoides</i>	10kg (20lb)
ロックバス	Bass, rock / <i>Ambloplites rupestris</i>	6kg (12lb)
	Bass, shoal / <i>Micropterus coosae</i>	6kg (12lb)
コクチバス	Bass, smallmouth / <i>Micropterus dolomieu</i>	8kg (16lb)
スポッテッドバス	Bass, spotted / <i>Micropterus punctulatus</i>	10kg (20lb)
ストライプバス・陸封型	Bass, striped (landlocked) / <i>Morone saxatilis</i>	24kg (50lb)
ホワイトバス	Bass, white / <i>Morone chrysops</i>	6kg (12lb)
ホワイトロックバス	Bass, whiterock / <i>Morone saxatilis x morone chrysops</i>	10kg (20lb)
	Bass, yellow / <i>Morone mississippiensis</i>	6kg (12lb)
ブルーギル	Bluegill / <i>Lepomis macrochirus</i>	6kg (12lb)
ボウフィン	Bowfin / <i>Amia calva</i>	15kg (30lb)
ビッグマウスバッファロー	Buffalo, bigmouth / <i>Ictiobus cyprinellus</i>	37kg (80lb)

スモールマウスバッファロー	Buffalo, smallmouth／ <i>Ictiobus bubalus</i> ……24kg (50lb)
ブラックブルヘッド	Bullhead, black／ <i>Ameiurus melas</i> ……6kg (12lb)
ブラウンブルヘッド	Bullhead, brown／ <i>Ameiurus nebulosus</i> ……6kg (12lb)
イエローブルヘッド	Bullhead, yellow／ <i>Ameiurus nates</i> ……6kg (12lb)
バーボット	Burbot／ <i>Lota lota</i> ……10kg (20lb)
コイ	Carp, common／ <i>Cyprinus carpio</i> ……24kg (50lb)
ソウギョ	Carp, grass／ <i>Ctenopharyngodon idella</i> ……37kg (80lb)
ブルーキャットフィッシュ	Catfish, blue／ <i>Ictalurus furcatus</i> ……60kg (130lb)
アメリカナマズ	Catfish, channel／ <i>Ictalurus punctatus</i> ……37kg (80lb)
	Catfish, flathead／ <i>Pyiodictis olivaris</i> ……60kg (130lb)
	Catfish, redbtail／ <i>Phractocephalus hemioliopterus</i> ……60kg (130lb)
	Catfish, sharpooth／ <i>Clarias gariepinus</i> ……60kg (130lb)
	Catfish, white／ <i>Ameiurus catus</i> ……10kg (20lb)
アルブスイワナ	Char, Arctic／ <i>Salvelinus alpinus</i> ……15kg (30lb)
ブラッククラッピー	Crappie, black／ <i>Pomoxis nigromaculatus</i> ……6kg (12lb)
ホワイトクラッピー	Crappie, white／ <i>Pomoxis annularis</i> ……6kg (12lb)
オショロコマ	Dolly Varden／ <i>Salvelinus malma</i> ……6kg (12lb)
ドラド類	Dorado／ <i>Salminus</i> spp. ……24kg (50lb)
	Drum, freshwater／ <i>Aplodinotus grunniens</i> ……37kg (80lb)
アリゲーターガー	Gar, alligator／ <i>Lepisosteus spatula</i> ……60kg (130lb)
フロリダガー	Gar, Florida／ <i>Lepisosteus platyrhincus</i> ……10kg (20lb)
ロングノーズガー	Gar, longnose／ <i>Lepisosteus osseus</i> ……37kg (80lb)
ショートノーズガー	Gar, shortnose／ <i>Lepisosteus platostomus</i> ……10kg (20lb)
スポッテドガー	Gar, spotted／ <i>Lepososteus oculatus</i> ……10kg (20lb)
ウオノハナ	Grayling, Arctic／ <i>Thymallus arcticus</i> ……10kg (20lb)
グレーリング	Grayling, European／ <i>Thymallus thymallus</i> ……10kg (20lb)
ヨーロッパイトウ	Huchen／ <i>Hucho hucho</i> ……60kg (130lb)
	Inconnu／ <i>Stenodus leucichthys</i> ……24kg (50lb)
ヒメマス	Kokanee／ <i>Oncorhynchus nerka</i> ……6kg (12lb)
マスケランジ	Muskellunge／ <i>Esox masquinongy</i> ……37kg (80lb)
	Muskellunge, tiger／ <i>Esox masquinongy</i> x <i>Esox lucius</i> ……24kg (50lb)
	Nembwe／ <i>Serranochromis robustus</i> ……10kg (20lb)
オスカー	Oscar／ <i>Astronotus ocellatus</i> ……6kg (12lb)
	Payara／ <i>Hydrolicus scomberoides</i> ……10kg (20lb)
	Peacock, blackstriped／ <i>Cichla intermedia</i> ……10kg (20lb)
	Peacock, butterfly／ <i>Cichla ocellaris</i> ……10kg (20lb)
	Peacock, speckled／ <i>Cichla temensis</i> ……10kg (20lb)
	Pellona, Amazon／ <i>Pellona castelneana</i> ……15kg (30lb)
ナイルパーチ	Perch, Nile／ <i>Lates niloticus</i> ……60kg (130lb)
ホワイトパーチ	Perch, white／ <i>Morone americana</i> ……6kg (12lb)
イエローパーチ	Perch, yellow／ <i>Perca flavescens</i> ……6kg (12lb)
	Pickerel, chain／ <i>Esox niger</i> ……6kg (12lb)
ノーザンバイク	Pike, northern／ <i>Esox lucius</i> ……24kg (50lb)
	Piranha, red／ <i>Serrasalmus natterati</i> ……10kg (20lb)
	Redhorse, shorthead／ <i>Moxostoma macrolepidotum</i> ……6kg (12lb)
	Redhorse, silver／ <i>Moxostoma anisurum</i> ……6kg (12lb)
タイセイヨウサケ	Salmon, Atlantic／ <i>Salmo salar</i> ……24kg (50lb)
タイセイヨウサケ・陸封型	Salmon, Atlantic (landlocked)／ <i>Salmo salar</i> ……15kg (30lb)
マスノスケ	Salmon, chinook／ <i>Oncorhynchus tshawytscha</i> ……60kg (130lb)
シロザケ	Salmon, chum／ <i>Oncorhynchus keta</i> ……15kg (30lb)
ギンザケ	Salmon, coho／ <i>Oncorhynchus kisutch</i> ……24kg (50lb)
カラフトマス	Salmon, pink／ <i>Oncorhynchus gorbuscha</i> ……15kg (30lb)
ベニザケ	Salmon, sockeye／ <i>Oncorhynchus nerka</i> ……15kg (30lb)
	Sauger／ <i>Stizostedion canadense</i> ……8kg (16lb)
	Shad, American／ <i>Alosa sapidissima</i> ……6kg (12lb)
スネークヘッド類	Snakehead／ <i>Channa</i> spp. ……24kg (50lb)
ウラウチフエダイ	Snapper, Papuan black／ <i>Lutjanus goldiei</i> ……24kg (50lb)
	Sorubim／ <i>Pseudoplatystoma</i> spp. ……60kg (130lb)
	Splake／ <i>Salvelinus namaycush</i> x <i>Salvelinus fontinalis</i> ……15kg (30lb)
チョウザメ類	Sturgeon／ <i>Acipenseridae</i> family ……60kg (130lb)
	Sunfish, green／ <i>Lepomis cyanellus</i> ……6kg (12lb)
	Sunfish, redbreast／ <i>Lepomis auritus</i> ……6kg (12lb)
	Sunfish, redear／ <i>Lepomis microlophus</i> ……6kg (12lb)
タイメン	Taimen／ <i>Hucho hucho taimen</i> ……60kg (130lb)
	Tambaqui／ <i>Colossoma macropomum</i> ……60kg (130lb)
	Tench／ <i>Tinca tinca</i> ……10kg (20lb)
タイガーフィッシュ	Tigerfish／ <i>Hydrocyon vittatus</i> ……15kg (30lb)
	Tigerfish, giant／ <i>Hydrocynus goliath</i> ……60kg (130lb)
	Trahira／ <i>Hoplias</i> spp. ……24kg (50lb)
ブルックトラウト	Trout, brook／ <i>Salvelinus fontinalis</i> ……10kg (20lb)
ブラウントラウト	Trout, brown／ <i>Salmo trutta</i> ……24kg (50lb)
	Trout, bull／ <i>Salvelinus confluentus</i> ……10kg (20lb)
	Trout, cutthroat／ <i>Oncorhynchus clarki</i> ……10kg (20lb)
	Trout, golden／ <i>Oncorhynchus aguabonita</i> ……6kg (12lb)
	Trout, lake／ <i>Salvelinus namaycush</i> ……37kg (80lb)
	Trout, rainbow／ <i>Oncorhynchus mykiss</i> ……24kg (50lb)
	Trout tiger／ <i>Salmo trutta</i> x <i>Salvelinus fontinalis</i> ……15kg (30lb)
ウォールアイ	Walleye／ <i>Stizostedion vitreum vitreum</i> ……10kg (20lb)

	Warmouth／ <i>Lepomis gulosus</i> ……6kg (12lb)
	Wels／ <i>Silurus glanis</i> ……60kg (130lb)
レイクホワイトフィッシュ	Whitefish, lake／ <i>Coregonus clupeaformis</i> ……8kg (16lb)
	Whitefish, mountain／ <i>Prosopium williamsoni</i> ……6kg (12lb)
	Whitefish, round／ <i>Prosopium cylindraceum</i> ……6kg (12lb)
ザンダー	Zander／ <i>Stizostedion lucioperca</i> ……15kg (30lb)

## 海水魚 Saltwater species

日本名	英名／学名	最大ラインクラス
ビンナガ	Albacore／ <i>Tunnus alalunga</i> .....	37kg (80lb)
カンパチ	Amberjack, greater／ <i>Seriola dumerili</i> .....	60kg (130lb)
オニカマス	Barracuda, great／ <i>Sphyaena barracuda</i> .....	37kg (80lb)
	Barracuda, Guinean／ <i>Sphyaena afra</i> .....	60kg (130lb)
	Bass, black sea／ <i>Centropristis striata</i> .....	15kg (30lb)
	Bass, European／ <i>Dicentrarchus labrax</i> .....	15kg (30lb)
コクチシナギ	Bass, giant sea／ <i>Stereolepis gigas</i> .....	60kg (130lb)
	Bass, kelp (calico)／ <i>Paralabrax clathratus</i> .....	10kg (20lb)
ストライプトバス	Bass, striped／ <i>Morone saxatilis</i> .....	37kg (80lb)
	Bluefish／ <i>Pomatomus saltatrix</i> .....	24kg (50lb)
ソフトイワシ類	Bonefish／ <i>Albula</i> spp. ....	15kg (30lb)
	Bonito, Atlantic／ <i>Sarda sarda</i> .....	15kg (30lb)
ハガツオ類	Bonito, Pacific／ <i>Sarda</i> spp. ....	15kg (30lb)
ブリ	Buri, Japanese Amberjack／ <i>Seriola quinqueradiata</i> ..	37kg (80lb)
スギ	Cobia／ <i>Rachycentron canadum</i> .....	37kg (80lb)
	Cod, Atlantic／ <i>Gadusmorhua</i> .....	37kg (80lb)
マダラ	Cod, Pacific／ <i>Gadus macrocephalus</i> .....	24kg (50lb)
	Conger／ <i>Conger conger</i> .....	60kg (130lb)
	Corbina, California／ <i>Menticirrhus undulatus</i> .....	10kg (20lb)
	Dentex／ <i>Debtx dentex</i> .....	15kg (30lb)
シイラ	Dolphinfish／ <i>Coryphaena hippurus</i> .....	37kg (80lb)
	Drum, black／ <i>Pogonias cromis</i> .....	37kg (80lb)
レッドドラム	Drum, red／ <i>Sciaenops ocellatus</i> .....	37kg (80lb)
	Flounder, summer／ <i>Paralichthys dentatus</i> .....	15kg (30lb)
	Grouper, gag／ <i>Mycteroperca microlepis</i> .....	60kg (130lb)
	Grouper, goliath／ <i>Epinephelus itajara</i> .....	60kg (130lb)
	Grouper, red／ <i>Epinephelus morio</i> .....	24kg (50lb)
	Halibut, Atlantic／ <i>Hippoglossus hippoglossus</i> .....	60kg (130lb)
	Halibut, California／ <i>Paralichthys californicus</i> .....	37kg (80lb)
	Halibut, Pacific／ <i>Hippoglossus stenolepis</i> .....	60kg (130lb)
オヒョウ	Jack, almaco／ <i>Seriola rivoliana</i> .....	60kg (130lb)
ヒレナガカンパチ	Jack, crevalle／ <i>Caranx hippos</i> .....	24kg (50lb)
ムナグロアジ	Jack, horse-eye／ <i>Caranx latus</i> .....	24kg (50lb)
	Jack, Pacific crevalle／ <i>Caranx caninus</i> .....	24kg (50lb)
	Kahawai／ <i>Arripis trutta</i> .....	15kg (30lb)
スマ	Kawakawa／ <i>Euthynnus affinis</i> .....	15kg (30lb)
カライワシ類	Ladyfish／ <i>Elops</i> spp. ....	15kg (30lb)
	Leerfish (Garrick)／ <i>Lichia amia</i> .....	24kg (50lb)
	Lingcod／ <i>Ophiodon elongatus</i> .....	24kg (50lb)
	Mackerel, cero／ <i>Scomberomorus regalis</i> .....	10kg (20lb)
	Mackerel, King／ <i>Scomberomorus cavalla</i> .....	37kg (80lb)
ヨコシマサワラ	Mackerel, narrowbarred／ <i>Scomberomorus commersom</i> ..	37kg (80lb)
	Mackerel, Pacific sierra／ <i>Scomberomorus sierra</i> .....	10kg (20lb)
	Mackerel, Spanish／ <i>Scomberomorus maculatus</i> .....	10kg (20lb)
マダイ	Madai／ <i>Pagrus major</i> .....	24kg (50lb)
シロカジキ	Marlin, black／ <i>Makaira indica</i> .....	60kg (130lb)
ニシクロカジキ	Marlin, blue (Atlantie)／ <i>Makaira nigricans</i> .....	60kg (130lb)
クロカジキ	Marlin, blue (Pacific)／ <i>Makaira nigricans</i> .....	60kg (130lb)
マカジキ	Marlin, striped／ <i>Tetrapturus audax</i> .....	60kg (130lb)
ニシマカジキ	Marlin, white／ <i>Tetrapturus albidus</i> .....	60kg (130lb)
オオニベ類	Meagre／ <i>Argyrosomus</i> spp. ....	60kg (130lb)
イシダイ	Parrotperch, Japanese／ <i>Oplegnathus fasciatus</i> .....	37kg (80lb)
イシガキダイ	Parrotperch, spotted／ <i>Oplegnathus punctatus</i> .....	60kg (130lb)
パーミット	Permit／ <i>Trachinotus falcatus</i> .....	24kg (50lb)
	Pollack, European／ <i>Pollachius pollachius</i> .....	24kg (50lb)
	Pollock／ <i>Pollachius virens</i> .....	24kg (50lb)
イトヒキアジ	Pompano, African／ <i>Alectis ciliaris</i> .....	24kg (50lb)
イケカツオ	Queenfish, doublespotted／ <i>Scomberoides lysan</i> .....	15kg (30lb)
	Queenfish, talang／ <i>Scomberoides commersonnianus</i> .....	24kg (50lb)
	Rockfish, black/blue／ <i>Sebastes melanops/mystinus</i> .....	15kg (30lb)
	Rockfish, yelloweye／ <i>Sebastes ruberrimus</i> .....	24kg (50lb)
	Roosterfish／ <i>Nematistius pectoralis</i> .....	60kg (130lb)
ツムブリ	Runner, rainbow／ <i>Elagatis bipinnulata</i> .....	24kg (50lb)
バショウカジキ (大西洋)	Sailfish, Atlantic／ <i>Istiophorus platypterus</i> .....	37kg (80lb)
バショウカジキ (太平洋)	Sailfish, Pacific／ <i>Istiophorus platypterus</i> .....	60kg (130lb)
ヒラスズキ	Seabass, blackfin／ <i>Lateolabrax latus</i> .....	15kg (30lb)
スズキ	Seabass, Japanese (Suzuki)／ <i>Lateolabrax jaonicus</i> ..	15kg (30lb)
	Seabass, white／ <i>Atractoscion nobilis</i> .....	37kg (80lb)



## ❑ 記録申請に必要な最低重量

### ④新規申請に関して

記録申請する魚は、すべて0.453kg(1lb)以上なければいけない。

### ⑤記録更新またはタイ記録に関して

1. **11.33kg (25lb) 未満の魚の記録更新は、現在の記録より少なくとも56.69g (2オンス) 以上の付加重量がなければいけない。**
2. **11.33kg (25lb) 以上の重量がある魚の記録更新は、現在の記録より0.5%以上の付加重量がなければいけない。**  
〈例〉45.35kgの記録を更新するには、 $45.35\text{kg} \times 0.005 = 226.7\text{g}$ 、90.71kgの記録を更新するためには、 $90.71\text{kg} \times 0.005 = 0.453\text{kg}$ 以上の付加重量がなければ記録を更新できない。
3. 釣った魚の重量が現在の記録と同じか、またはそれ以上であつても差が付加重量以内の場合は、タイ記録とみなされる。二つ以上のタイ記録の申請は最初の記録(一番最初の記録魚)を超えるものがタイ記録と認定される。最初の記録より重量が少ない時はタイ記録とみなされない。
4. 推定による重量は認められない(釣魚の計量規定を参照のこと)。また、オンスの端数、メートル法の同値は認められない。

## ❑ 申請期限

オールタックル記録を除き、アメリカの水域で釣った魚の記録申請は、釣った日から60日以内にIGFAに受理されなければいけない。その他の水域で釣った魚の記録申請は、釣った日から90日以内にIGFAに受理されなければいけない。

過去に釣った魚のオールタックル部門への記録申請は、下記の要件を満たす場合にのみ審査の対象となる。

- (1) 妥当な複数の写真が提出されていること。
- (2) その魚の重量が明確に証明されていること。
- (3) 釣法が証明されていること。

過去になされた捕獲については、IGFAの世界記録申請書にできるだけ多くの情報を記入し、追加の実証的データと共に提出されなければならない。もし記録申請に不備がある場合は、不備についての説明書を添付し、次の条件に合っていれば記録審査が行われる。

1. 不備な点の理由説明書が上記期間内にIGFAに届けられた時。
2. 不備な点は、申請者の不可抗力と認められた時。
3. 不備な点は、諸事情を考慮して妥当とみなされる時間内に不足の資料を提出しなければいけない。不備のある申請に対する最終的な決定はIGFAの執行委員会によってなされる。

## ❑ 釣魚の計量測定

1. 釣魚は、政府機関や公式な精度認定団体によって認証を受けたハカリを使って計測しなければならない。釣魚の重量と利害関係のない人をできるだけ立ち合わせる。ハカリは、少なくとも年に1回精度認証を受けること。もしそのハカリが精度認証を受けていない場合は、できるだけ速やかに検査し、正確であることを証明しなければならない。魚を計測した時の状

態に関する正式な報告書を申請書に添付すること。

2. **ハカリの上に魚を固定するために板、袋またはロープなどを使用した場合は、その重量を計り、全体の重量から差し引かなければいけない。(写真を掲げ提出する。)**
3. 計量する時、釣り人が実際にその魚を釣る時に使用した釣り具を計量人と立合人に提示しなければいけない。
4. 推定による重量は認められない。**海または内水面の船や、水に浮かぶ物体上で計量したものは認められない。**
5. ハカリの目盛りに示された重量だけが認められる。これらの目盛りの微量な端数を目安に読んではいけない。ハカリが二つの目盛りの間を指した時は低い方の数値とする。
6. ハカリに関する疑義が生じた場合、IGFAは精度認証を要求する権利を有する。

## ❑ 記録申請の必要事項

世界記録を申請する際には、IGFAの申請書と、その魚を釣るのに使用した指定の長さのラインやリーダー以下の仕掛けを提出する。釣った魚と使用した釣り具の写真、魚の重量を計ったハカリの写真、釣り人と魚がいっしょに収まっている写真も添付する。

## ❑ 記録申請書

世界記録の申請には、IGFAの定める世界記録申請用紙を使用しなければいけない。申請用紙は、すべての項目が含まれていれば複写したものでよい。

釣り人は自分で申請用紙に必要事項を記入し、ラインサンプルまたはフライリーダー、および写真を提出しなければならない。

**申請書には、釣り人が使用したラインまたはティベットの強度を記入しなければならない。**ラインクラスまたはティベットクラス記録に関しては、使用した製品の表記強度が該当するIGFAラインクラスまたはティベットクラスを決定する(「世界記録のカテゴリー」を参照のこと)。すべてのラインは、表記された強度どおりであるか、IGFAが実際に検査を行う。**ラインやティベットの試験結果が所定のクラスの強さを超えた(オーバーテスト)場合、申請は次の上位の部門とする。しかし低い試験結果(アンダーテスト)の場合、申請部門より下位のクラスにならない。**海水と淡水の両方の記録に認められる最も強いラインクラスは、60kg(130lb)クラス、フライフィッシングの最も強いティベットクラスは10kg(20lb)クラスである。ラインまたはティベットがこれらの最大限の強さを超える試験結果が出た場合、申請は却下される。

魚の測定は、しばしば重量の検証や科学研究のために重要とされるので、慎重を期して行なうべきである。正しい測定を行うために、記録申請用紙に掲載されている図を参照のこと。

釣り人はボートのキャプテン、計量者および現認者の署名と正確な住所などが申請書に記入されているか確かめる責任がある。IGFAの職員やレプレゼンタティブ、IGFAクラブのメンバーなどが現場にいる場合、現認者となってもらふべきである。キャプテンやガイドまたは計量者の氏名が現認者として重複することは認められない。

釣り人は申請書を認証してもらうために公証役場まで自ら出向くべきである。公証手続が不可能またはそれを慣習としない地域においては、政府の地方行政官、駐在員、大使館員、領事館や公

使館員、またはIGFA職員が国際委員などの署名を公証に代えることができる。

申請において故意の偽造があった時は、将来のIGFA世界記録の申請資格を失い、現在の記録も無効とされる。

## □ ラインおよびティペットサンプル

フライフィッシングの記録申請は、使用したフライ、ティペット全体、リーダー全体を提出しなければいけない。これらはすべて連結された状態であること。

海と淡水のラインクラス記録の申請は、使用したリーダーとダブルラインの全部、およびダブルラインかリーダー、フックに最も近いシングルラインを少なくとも15.34m (50フィート) 添えなければいけない。(ただし、日本記録と世界記録の両方を兼ねる場合は、JGFAとIGFAでそれぞれラインブレイクテストを行うので、シングルライン部分は25m以上とする)。すべてのラインサンプルとリーダー(使用した場合)は連結されたものを提出しなければいけない。もしルアーをリーダーに付けて使用した場合は、リーダーはルアーを取り付ける輪の所で切るようにする。

それぞれのラインサンプルは、連結したままの状態であること。ラインサンプルは、傷つけることなく容易にほどける方法で提出しなければいけない。推奨できる方法は、段ボールを長方形に切り、両端に切込みを入れて使うことである。切込みにラインの一端をしっかりと挟み、厚紙を芯にしてラインを巻く。巻き終わりも切り込

みにしっかりと挟み、氏名とラインクラスを記入する。絡んでいたり、容易にほどけないラインサンプルは受け付けられない。

## □ 写真の要件

申請書には、魚の全長を示す写真、使用した釣り具の写真、魚の重量を計ったハカリの写真、釣り人と魚がいっしょに収まっている写真を添付する。

魚種判定のためには、できるだけ鮮明な写真を提出するべきである。これは交雑種や、混同されやすい魚種の場合に重要である。サメ類を申請する場合は、横から撮った画像だけではなく、歯の写真、頭と背中を上から撮影した写真も提出する。後者では、第一および第二背鰭間の隆起部の有無がはっきりと分かること。

魚は、ぶら下げた状態と平面に置かれた状態を鮮明に写す。魚はカメラに対して平らな状態にし、いかなる部分も隠れていないこと。ヒレは完全に伸びた状態とし、手で隠されていないこと。魚の口や吻部がはっきりと写っていること。サメやマグロ類のキールが、テイルロープで隠されていないこと。

魚を置いて撮影する場合は、その場所をできるだけ平らになり、魚の側にメジャーを置くことが推奨される。魚は様々な角度から撮影しておく。

魚をハカリにかけた状態で、重量値が読み取れるよう鮮明に撮影した写真があれば、認定の促進に繋がる。





## 日本記録の対象魚（ラインクラス部門）

※記録申請魚の最低重量は、ラインクラスの1/2以上であることが望ましい。ただし、最大と思われる重量がこの基準に達しない魚種についてはその限りではありません。

※●印のついている魚種はラインクラス部門の世界記録認定魚、その他の魚種は、ライン・クラス部門の国際魚種に認定されるまでは、オールタックル世界記録部門、オールタックル日本記録のみの記録対象魚となります。

※アカメ、イトウなど環境省・レッドデータブック記載種はリリース前提での申請受付となります。

※コクチバス、タイリクスズキは、日本（世界）記録、フィッシングコンテスト、スペシャルクラブのすべてにおいて申請対象外となっています。

※フライフィッシング部門においては、全対象魚とも最大限のティベットクラスは10kgです。

## ●船からの釣り Off Shore

日本名	英名／学名	最大ラインクラス
アイナメ	GREENLING, fat/ <i>Hexagrammos otaki</i> ……	10kg (20lb)
アブラソコムツ	ESCOLAR/ <i>Lepidocybium flavobrunneum</i> ……	37kg (80lb)
アラ	ARA/ <i>Nippon spinosus</i> ……	37kg (80lb)
●イシガキダイ	PARROTPERCH, spotted/ <i>Oplegnathus punctatus</i> ……	60kg (130lb)
●イシダイ	PARROTPERCH, Japanese/ <i>Oplegnathus fasciatus</i> ……	37kg (80lb)
イシナギ類	BASS, giant sea/ <i>Stereolepis spp.</i> ……	60kg (130lb)
●イセゴイ	TARPON, oxeve/ <i>Megalops cyprinoides</i> ……	10kg (20lb)
●イソマグロ	TUNA, dogtooth/ <i>Gymnosarda unicolor</i> ……	60kg (130lb)
●オオニベ	MEAGRE, Japanese/ <i>Argyrosomus japonica</i> ……	60kg (130lb)
●オニカマス	BARRACUDA, great/ <i>Sphyræna barracuda</i> ……	37kg (80lb)
●オヒョウ	HALIBUT, Pacific/ <i>Hippoglossus stenolepis</i> ……	60kg (130lb)
●カスミアジ	TREVALLY, bluefin/ <i>Caranx melampyus</i> ……	15kg (30lb)
●カツオ	TUNA, skipjack/ <i>Katsuwonus pelamis</i> ……	24kg (50lb)
カッポレ	JACK, black/ <i>Caranx lugubris</i> ……	15kg (30lb)
●カマスサワラ	WAHOO/ <i>Acanthocybium solandri</i> ……	60kg (130lb)
●カライワシ	LADYFISH, Hawaiian/ <i>Elops hawaiiensis</i> ……	15kg (30lb)
●カンパチ	AMBERJACK, greater/ <i>Seriola dumerili</i> ……	60kg (130lb)
キチヌ	SEABREAM, yellowfin/ <i>Acanthopagrus latus</i> ……	10kg (20lb)
●キハダ	TUNA, yellowfin/ <i>Thunnus albacares</i> ……	60kg (130lb)
●ギンガメアジ	TREVALLY, bigeye/ <i>Caranx sexfasciatus</i> ……	37kg (80lb)
クエ	GROUPE, longtooth/ <i>Epinephelus bruneus</i> ……	60kg (130lb)
●シロカジキ	MARLIN, blue (Pacific) / <i>Makaira nigricans</i> ……	60kg (130lb)
クロソイ	KUROSUI/ <i>Sebastes schlegeli</i> ……	10kg (20lb)
クロダイ	PORGY, black/ <i>Acanthopagrus schlegeli</i> ……	10kg (20lb)
クロマグロ (太平洋)	TUNA, Pacific bluefin/ <i>Thunnus orientalis</i> ……	60kg (130lb)
クロメジナ	BLACKFISH, smallscale/ <i>Girella melanichthys</i> ……	15kg (30lb)
コクハナアラ	CORALGROUPE, blackspotted/ <i>Plectropomus laevis</i> ……	60kg (130lb)
サワラ	MACKEREL, Japanese Spanish/ <i>Scomberomorus niphonius</i> ……	37kg (80lb)
●シイラ	DOLPHINFISH/ <i>Coryphaena hippurus</i> ……	37kg (80lb)
シマアジ	TREVALLY, white/ <i>Pseudocaranx dentex</i> ……	37kg (80lb)

## ●岸（磯）からの釣り Shore

日本名	英名／学名	最大ラインクラス
アイナメ	GREENLING, fat/ <i>Hexagrammos otaki</i> ……	10kg (20lb)
●イシガキダイ	PARROTPERCH, spotted/ <i>Oplegnathus punctatus</i> ……	60kg (130lb)
●イシダイ	PARROTPERCH, Japanese/ <i>Oplegnathus fasciatus</i> ……	37kg (80lb)
●イセゴイ	TARPON, oxeve/ <i>Megalops cyprinoides</i> ……	10kg (20lb)
●イソマグロ	TUNA, dogtooth/ <i>Gymnosarda unicolor</i> ……	60kg (130lb)
●オオニベ	MEAGRE, Japanese/ <i>Argyrosomus japonica</i> ……	60kg (130lb)
●オニカマス	BARRACUDA, great/ <i>Sphyræna barracuda</i> ……	37kg (80lb)
●カスミアジ	TERVALLY, bluefin/ <i>Caranx melampyus</i> ……	15kg (30lb)
●カツオ	TUNA, skipjack/ <i>Katsuwonus pelamis</i> ……	24kg (50lb)
カッポレ	JACK, black/ <i>Caranx lugubris</i> ……	15kg (30lb)
●カライワシ	LADYFISH, Hawaiian/ <i>Elops hawaiiensis</i> ……	15kg (30lb)
●カンパチ	AMBERJACK, greater/ <i>Seriola dumerili</i> ……	60kg (130lb)
キチヌ	SEABREAM, yellowfin/ <i>Acanthopagrus latus</i> ……	10kg (20lb)
●キハダ	TUNA, yellowfin/ <i>Thunnus albacares</i> ……	60kg (130lb)
●ギンガメアジ	TREVALLY, bigeye/ <i>Caranx sexfasciatus</i> ……	37kg (80lb)
クエ	GROUPE, longtooth/ <i>Epinephelus bruneus</i> ……	60kg (130lb)
クロソイ	KUROSUI/ <i>Sebastes schlegeli</i> ……	10kg (20lb)
クロダイ	PORGY, black/ <i>Acanthopagrus schlegeli</i> ……	10kg (20lb)
クロメジナ	BLACKFISH, smallscale/ <i>Girella melanichthys</i> ……	15kg (30lb)
コクハナアラ	CORALGROUPE, blackspotted/ <i>Plectropomus laevis</i> ……	60kg (130lb)

## ●淡水の釣り Freshwater

日本名	英名／学名	最大ラインクラス
アカメ	LATES, Japanese (akame) / <i>Lates japonicus</i> ……	37kg (80lb)
アマゴ (サツキマス)	TROUT, red-spotted masu/ <i>Oncorhynchus masou macrostomus</i> ……	10kg (20lb)
イトウ	HUCHEN, Japanese/ <i>Hucho perryi</i> ……	24kg (50lb)
イワナ (アメマス)	CHAR, whitespotted/ <i>Salvelinus leucomaenis</i> ……	10kg (20lb)
●オオクチバス	BASS, largemouth/ <i>Micropterus salmoides</i> ……	10kg (20lb)
●カムルチー (タイワンジョウ)	SNAKEHEAD/ <i>Channa spp.</i> ……	24kg (50lb)
●カラフトマス	SALMON, pink/ <i>Oncorhynchus gorbuscha</i> ……	15kg (30lb)

●シロカジキ	MARLIN, black/ <i>Makaira indica</i> ……	60kg (130lb)
●スギ	COBIA/ <i>Rachycentron canadum</i> ……	37kg (80lb)
●スズキ	SEABASS, Japanese (suzuki) / <i>Lateolabrax japonicus</i> ……	15kg (30lb)
●スマ	KAWAKAWA/ <i>Euthynnus affinis</i> ……	15kg (30lb)
タケノコメバル	TAKENOKOMEBARU/ <i>Sebastes oblongus</i> ……	10kg (20lb)
タチウオ類	CUTLASSFISH/ <i>Trichiurus spp.</i> ……	15kg (30lb)
ツノザメ類	SHARKS, dogfish/ <i>Squalus spp.</i> ……	24kg (50lb)
●ツムブリ	RUNNER, rainbow/ <i>Elagatis bipinnulata</i> ……	24kg (50lb)
●ハガツオ	BONITO, Pacific/ <i>Sarda orientalis</i> ……	15kg (30lb)
●バショウカジキ	SAILFISH, Pacific/ <i>Istiophorus platypterus</i> ……	60kg (130lb)
ハマフエフィ	EMPEROR, spangled/ <i>Lethrinus nebulosus</i> ……	37kg (80lb)
バラフエダイ	SNAPPER, twospot red/ <i>Lutjanus bohar</i> ……	60kg (130lb)
バラムツ	OILFISH/ <i>Ruvettus pretiosus</i> ……	60kg (130lb)
●ヒラスズキ	SEABASS, blackfin/ <i>Lateolabrax latus</i> ……	15kg (30lb)
●ヒラマサ	YELLOWTAIL, California/ <i>Seriola lalandi dorsalis</i> ……	60kg (130lb)
ヒラメ	FLOUNDER, olive/ <i>Paralichthys olivaceus</i> ……	15kg (30lb)
●ヒレナガカンパチ	JACK, almaco (Pacific) / <i>Seriola rivoliana</i> ……	60kg (130lb)
●ビンナガ	ALBACORE/ <i>Thunnus alauunga</i> ……	37kg (80lb)
●フウライカジキ	SPEARFISH, shortbill/ <i>Lethrinus angustirostris</i> ……	37kg (80lb)
●ブリ	AMBERJACK, Japanese (buri) / <i>Seriola quinqueradiata</i> ……	60kg (130lb)
ボラ	MULLET, striped/ <i>Mugil cephalus cephalus</i> ……	10kg (20lb)
●マカジキ	MARLIN, striped/ <i>Tetrapturus audax</i> ……	60kg (130lb)
マゴチ	FLATHEAD, bar-tailed/ <i>Platycephalus indicus</i> ……	10kg (20lb)
●マダイ	MADAI/ <i>Pagrus major</i> ……	24kg (50lb)
●マダラ	COD, Pacific/ <i>Gadus macrocephalus</i> ……	24kg (50lb)
●メカジキ	SWORDFISH/ <i>Xiphias gladius</i> ……	60kg (130lb)
メジナ	MEJINA/ <i>Girella punctata</i> ……	15kg (30lb)
メダイ	BUTTERFISH, Japanese/ <i>Hyperoglyphe japonica</i> ……	37kg (80lb)
●メバチ	TUNA, bigeye (Pacific) / <i>Thunnus oberus</i> ……	60kg (130lb)
●ヨコシマサワラ	MACKEREL, narrowbarred/ <i>Scomberomorus commerson</i> ……	37kg (80lb)
●ロウニンアジ	TREVALLY, giant/ <i>Caranx ignobilis</i> ……	60kg (130lb)

サワラ	MACKEREL, Japanese Spanish/ <i>Scomberomorus niphonius</i> ……	37kg (80lb)
●シイラ	DOLPHINFISH/ <i>Coryphaena hippurus</i> ……	37kg (80lb)
シマアジ	TREVALLY, white/ <i>Pseudocaranx dentex</i> ……	37kg (80lb)
●スズキ	SEABASS, Japanese (suzuki) / <i>Lateolabrax japonicus</i> ……	15kg (30lb)
●スマ	KAWAKAWA/ <i>Euthynnus affinis</i> ……	15kg (30lb)
タケノコメバル	TAKENOKOMEBARU/ <i>Sebastes oblongus</i> ……	10kg (20lb)
タチウオ類	CUTLASSFISH/ <i>Trichiurus spp.</i> ……	15kg (30lb)
ツムブリ	RUNNER, rainbow/ <i>Elagatis bipinnulata</i> ……	24kg (50lb)
ハマフエフィ	EMPEROR, spangled/ <i>Lethrinus nebulosus</i> ……	37kg (80lb)
バラフエダイ	SNAPPER, twospot red/ <i>Lutjanus bohar</i> ……	60kg (130lb)
●ヒラスズキ	SEABASS, blackfin/ <i>Lateolabrax latus</i> ……	15kg (30lb)
●ヒラマサ	YELLOWTAIL, California/ <i>Seriola lalandi dorsalis</i> ……	37kg (80lb)
ヒラメ	FLOUNDER, olive/ <i>Paralichthys olivaceus</i> ……	15kg (30lb)
●ヒレナガカンパチ	JACK, almaco (Pacific) / <i>Seriola rivoliana</i> ……	37kg (80lb)
●ブリ	AMBERJACK, Japanese (buri) / <i>Seriola quinqueradiata</i> ……	37kg (80lb)
ボラ	MULLET, striped/ <i>Mugil cephalus cephalus</i> ……	10kg (20lb)
マゴチ	FLATHEAD, bar-tailed/ <i>Platycephalus indicus</i> ……	10kg (20lb)
●マダイ	MADAI/ <i>Pagrus major</i> ……	24kg (50lb)
メナミクロダイ	SEABREAM, Okinawa/ <i>Acanthopagrus siviculus</i> ……	10kg (20lb)
メジナ	MEJINA/ <i>Girella punctata</i> ……	15kg (30lb)
●ヨコシマサワラ	MACKEREL, narrowbarred/ <i>Scomberomorus commerson</i> ……	37kg (80lb)
●ロウニンアジ	TREVALLY, giant/ <i>Caranx ignobilis</i> ……	60kg (130lb)

●コイ	CARP, common/ <i>Cyprinus carpio</i> ……	24kg (50lb)
コウライニゴイ	KORAI-NIGOI/ <i>Hemibarbus lebeo</i> ……	10kg (20lb)
●シロザケ	SALMON, chum/ <i>Oncorhynchus keta</i> ……	24kg (50lb)
●ソウギョ	CARP, grass/ <i>Ctenopharyngodon idellus</i> ……	37kg (80lb)
ナマズ	CATFISH, amur/ <i>Silurus asotus</i> ……	10kg (20lb)
ニゴイ	NIGOI/ <i>Hemibarbus barbus</i> ……	10kg (20lb)
●ニジマス	TROUT, rainbow/ <i>Oncorhynchus mykiss</i> ……	24kg (60lb)
ビワコオナマズ	CATFISH, Lake Biwa/ <i>Silurus biwaensis</i> ……	10kg (20lb)
●ブラウントラウト	TROUT, brown/ <i>Salmo trutta</i> ……	24kg (50lb)
ヤマメ (サクラマス)	TROUT, masu/ <i>Oncorhynchus masou masou</i> ……	10kg (20lb)



■日本記録対象魚（ラインクラス部門）の追加および参考記録  
現時点でJGFA日本記録ラインクラス部門の対象となっていない魚種について  
も、それらの魚種の記録申請を受け付け、1魚種あたりの申請人数が各部門（船  
釣り、磯釣り、淡水、フライフィッシング）ごとに10人を越えた時点で、新たなライ  
ンクラス部門対象魚として追加するか否かを検討する。  
記録申請人数が10人に満たない時点でも、これらの記録は公式に審査され、審  
査をクリアした段階で参考記録として保存される。（1993年1月1日発効）  
〈当面は、現行ルールに従うものとするが、JGFA日本記録・ラインクラス部門対  
象魚の決定は、ルール委員会で検討できることとする〉（1996年11月5日）

## ■日本記録「オールタックル部門」

日本領土および専管水域（200カイリ）内で釣られたすべての魚種（正式な学  
名のつけられているもの）について、「オールタックル部門」を設ける。  
この場合、現在および将来にわたり、ラインクラス部門での最大重量魚は、自動  
的にオールタックル部門の記録として認定される。  
日本記録オールタックル部門の規定は、IGFAルールに準ずるものとする。（1994  
年1月1日より発効。ただし、申請期限は、特別の理由がないかぎり釣った日より  
30日以内とする。）

# JGFAへの世界&日本記録申請における注意点

## 提出が求められるもの

世界記録もしくは日本記録を申請する場合には、以下に挙げるものをJGFA事  
務局に提出しなければならない。

- ①公式申請書（1件の申請に対して1通）  
JGFAは会員全員に、公式の記録申請書を配布しているのでこれを使用する。  
釣行の際には携帯することをお勧めする。（複写して使用しても差し支えない。）
- ②ラインサンプル  
申請の対象となった魚を釣り上げる時に使用したライン、リーダー等の仕掛け。  
詳しくは、次ページ「ラインサンプルの提出方法」を参照のこと。
- ③記録を証明する写真（数点）  
詳しくは、次ページ「記録申請に必要な写真と撮り方」を参照のこと。

## 申請書への記入について

申請書への記入は幾つかの署名欄を除いて、すべて申請者本人が明確に記入  
し、提出する際には記入漏れがないか必ず確認すること。

### ○署名欄について

申請には以下に挙げる署名が必要となる。署名漏れや署名の重複は申請を受  
理されない場合があるので注意が必要である。

- (1) 船を用いた場合  
(イ) 船長の署名  
(ロ) 乗組員1名の署名
- (2) ウエイマスター（計量人）の署名
- (3) 計量立ち会い人の署名（申請者、船長、ウエイマスター以外の者）
- (4) 現認者（公証人）の署名（現認者とは、最終的に本申請書を正当なものと認めた者）
- (5) 上記以外で捕獲を証明できる2名以上の署名

## 魚の測定について

魚の測定はIGFAルールの定める諸規則（15ページ）に従い、極めて慎重に行  
われるべきである。

## 申請期限について

### ○世界記録の申請期限

アメリカ国内では釣った日から60日以内、その他の水域では釣った日から90日以  
内にIGFAに受理されなければいけない。ただし、オールタックル部門への申請  
については、要件を満たしていれば90日を過ぎても申請できる。

### ○日本記録の申請期限

すべての部門において、日本領土及び専管水域（200カイリ）内で釣った魚の  
記録申請は、釣った日から30日以内にJGFAに受理されなければいけない。た  
だし、離島など交通の便の悪い遠隔地からの申請や、何らかの理由があって申請  
書の提出が遅れる場合には、その旨を示した文書を提出し、JGFA審査委員会  
がやむを得ない事由と判断した場合は、30日間の延長が認められる。

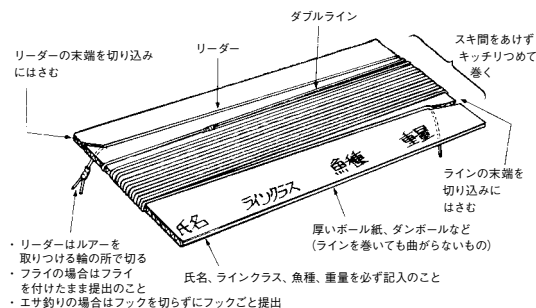
## 世界記録に相当する日本記録の審査、認定について

世界記録に相当する記録申請を受け付けた場合には、IGFAの審査  
結果を待って日本記録の審査、認定をすることになりました。この規定は  
2011年1月審査分より適用となっています。

世界記録の審査結果は、アメリカのIGFAより直接申請者宛に英文  
で通知されます。通常、申請から4～5カ月かかります。審査結果を受領し  
ましたら、直ちにJGFA事務局にお知らせ下さい。その結果をもって、日  
本記録の審査、認定を行います。

# ラインサンプルの提出方法

## ■記録申請のための提出方法



### ①ライン・クラス部門(海水／淡水) およびオールタックル部門の記録申請をする場合

使用したリーダーとダブルラインの全部、およびダブルラインからリーダー、フック

に最も近いシングルラインを少なくとも15.34m(50フィート)を提出しなければならない。(世界記録にも相当する場合は25m以上) すべてのライン・サンプルは連結されたものを提出しなければならない。

- ・エサ釣りの場合…釣針はラインサンプルの一部として、付けたまま提出する。
- ・ルアーフィッシングの場合…使用したルアーは取り外して、ラインのみ提出する。

### ②フライ・フィッシングの記録申請の場合

記録申請に際しては、リーダー全体を、フライを付けたまま提出すること。ただし以前のように、フライライン先端部を1インチ付ける必要はなし。

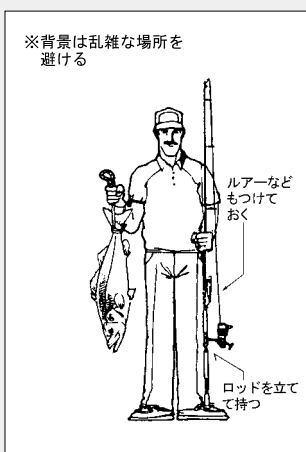
### ③ライン・サンプルの提出方法

それぞれのライン・サンプルは、ラインを傷つけることなく、両端どちらからでも容易にほどける方法で提出しなければならない。ラインはそのまま束ねて提出してはいけない。イラストのように、厚紙にラインが重ならないようきちんときれいに巻き付け、氏名、ラインクラス、魚種名、魚の重量を油性ペンで記入のこと。

## 記録申請に必要な写真と撮り方

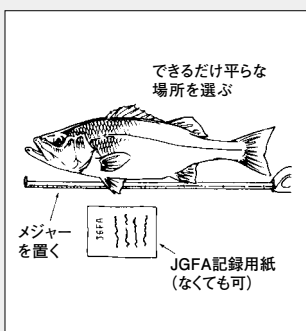
### ①本人が釣ったことを証明する写真

釣り人(本人)及び申請する魚、使用した釣り道具と一緒に写す。背景は乱雑な場所を避ける。魚は尾柄部をヒモで縛り、吊り下げのように手で持つ。手で持てない大きな魚は支柱などに吊り下げる。魚のリリースを考慮した場合は、ヒモで吊るす必要はない。魚種判定に支障をきたすことがあるので、JGFA記録用紙は魚体に貼り付けない。



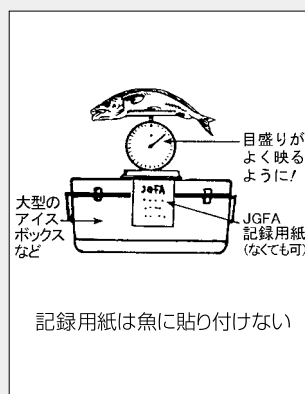
### ②魚種判定、記録の正確さを証明する写真

魚を地面(平らで魚体のすべてが良く見える場所)に置き各ヒレは広げて、全体像を真上から写す。この時、魚のすぐ横に目盛が読めるようにメジャーを置くべきである。



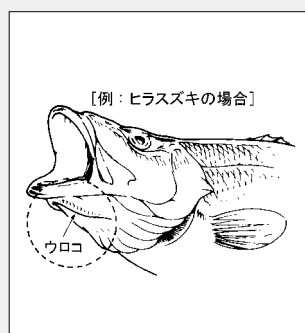
### ③魚の重量を証明する写真

魚をハカリに掛け重さを量っている様子を写す。数値が読める目盛のクローズアップ写真も撮っておく。ストロボ撮影のときは、反射で目盛が読みづらくなることがあるので、上皿バカリなどの文字盤前面のカバーは外しておくといよい。



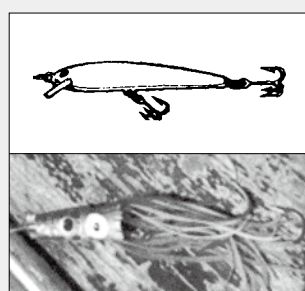
### ④魚種特定のための魚体のクローズアップ写真

魚種の判別に疑問が生じないように、特徴となる部位を拡大して写す。種類の混同しやすい、バス類・イwana類・サーモン類・トラウト類・カジキ類・マグロ類・サメ類・ヒラアジ類については特に重要である。



### ⑤ルアーのフック配列を証明できる写真

ルアーを使用した場合、ルアーの全体像をフック配列がわかるように写す。



# JGFA日本記録

部門またはクラブ	使用ルール	対象魚	最大ラインクラス	申請できる魚の最低サイズ	申請期限	男女別	申請書*1	写真*2	船上での計量	使用ライン仕掛け*3
オールタックル日本記録	IGFAルール	日本国内で釣ったすべての魚種	60kg (130lb) 以下	1ポンド(453g)以上ただし、その魚種の最大と思われるものの1/2以上。(例外あり)	釣った日より30日以内	なし	日本記録申請書を提出	必要	不可	必要
ラインクラス部門 海水部門 ・船釣り ・岸(磯)釣り	IGFAルール	JGFAが指定した魚種(当ルールブック18ページ)	魚種により、定められている(当ルールブック18ページ)	1ポンド(453g)以上	釣った日より30日以内	あり	日本記録申請書を提出	必要	不可	必要
ラインクラス部門 ・淡水部門	IGFAルール	JGFAが指定した魚種(当ルールブック18ページ)	魚種により、定められている(当ルールブック18ページ)	1ポンド(453g)以上	釣った日より30日以内	あり	日本記録申請書を提出	必要	不可	必要
ラインクラス部門 ・フライフィッシング部門	IGFAルール	ラインクラス部門(海水、淡水両部門)に指定されている魚種	10kg (20lb) 以下	1ポンド(453g)以上	釣った日より30日以内	あり	日本記録申請書を提出	必要	不可	必要
ジュニア日本記録	IGFAルール	日本国内で釣ったすべての魚種	60kg (130lb) 以下	1ポンド(453g)以上	釣った日より30日以内	あり(16歳以下)	ジュニア専用あり(日本記録用紙可)	必要	OK!	必要
オールタックル・レングス・レコード(長さ記録)	IGFAルール	JGFAが指定した魚種(当ルールブック25ページ)	60kg (130lb) 以下	魚種ごとに最低申請可能な長さの指定あり(当ルールブック25ページ)	釣った日より30日以内	なし	日本記録申請書を提出	必要	OK!	必要

★申請資格：オールタックル（JGFA会員および非会員）、ラインクラス部門（JGFA会員のみ）、ジュニア部門（ジュニア会員のみ） ★申請料：サポート会員を除くJGFA会員…無料、サポート会員…6,000円、非会員…10,000円（ただし、入会費用込み） ★認定者には認定証が送付されます。 ★ジャケット用レコードホルダーワッペン：¥2,000 [認定者のみに限らせていただきます。]

- ※1

申請書は、所定の「日本記録申請書」を使用のこと。（当ルールブック26～27ページ）すべての住所、氏名などには、必ずフリガナをつけること。
- ※2

提出すべき写真の種類と写真の撮り方については、当ルールブック20ページをご覧ください。
- ※3

提出すべき使用ラインサンプルは、次の要件を満たすこと。①必ず使用したラインであること。②ダブルライン、ショックリーダーなど使用した場合、必ずシングルラインと連結した状態で、段ボールに巻き、提出（氏名、ラインクラス、魚の名、重量を記入。）③提出するシングルライン（道糸）は、最低15m。世界記録に相当するような場合は、25mを提出のこと。④使用した仕掛けの実物がまたはスケッチを提出すること。

## JGFAスペシャルクラブ

部門 またはクラブ	対象魚	申請できる魚の最低サイズ	写真	ライン・仕掛けの提出	船上での計量	その他の条件
5ポンドオーバークラブ	クロダイ、メジナ類	5ポンド(2.25kg)以上	必要	不要	OK!	—
10ポンドオーバークラブ	マダイ、ヒラメ	10ポンド(4.50kg)以上	//	//	//	—
10ポンドオーバークラブ	イシダイ、イシガキダイ	//	//	//	//	リリース前提
100ポンドオーバークラブ	日本国内で釣ったすべての魚種	100ポンド(45.00kg)以上	//	//	OK! (可能であれば)	スタンディングファイトのみ
5ポンドバスクラブ	オオクチバス	5ポンド(2.25kg)以上	//	//	OK!	リリース前提
10ポンドシーバスクラブ	スズキ、ヒラスズキ	10ポンド(4.50kg)以上	//	//	//	リリース前提
200kgクラブ	日本国内で釣ったすべての魚種	200kg以上	//	//	不可	—
★メーターオーバークラブ	全長1m以上の淡水魚（コイ、ソウギョ、アオウオ、ハクレン、コクレン、カムルチー、ビワコオナマス、イトウ、アカメなど）	全長1m以上	//	//	OK!	リリース前提

【共通事項】 ●使用ルール：IGFAルール ●最大ラインクラス：60kg (130lb) ●申請期限：釣った日より30日以内 ●男女別：なし ●申請書：日本記録申請用紙を使用 ●申請資格：釣った時点ですでにサポート会員を除く会員種別に会員登録されている方（釣ったあとで入会しても申請できません） ●申請料：無料 ●特典：認定者に認定証、ワッペン（ワッペンは有料：2,000円）

- ※1

提出すべき写真は、次の①、②、③。①釣った本人、魚、タックル（ロッド&リール）が一緒に写っている写真 ②魚を計測しているシーンと、ハカリあるいはメジャーの目盛りが読めるもの ③ルアーを使用した場合はその写真（あるいはスケッチ）

## 釣果投稿コーナー（自己記録コーナー）

部門 またはクラブ	対象魚	申請できる魚の最低サイズ	申請期限	申請書	写真	船上での計量
★釣果投稿コーナー (自己記録コーナー)	日本国内で釣ったすべての魚種	1ポンド(453g)以上	なし	ホームページから投稿	必要 (ホームページから投稿)	OK!

●使用ルール：IGFAルール ●最大ラインクラス：60kg (130lb) ★認定証：希望者のみに発行。2,000円／1枚 ●申請資格：釣った時点ですでにサポート会員を除く会員種別に登録されている方（釣ったあとで入会しても申請できません） ●使用ライン、仕掛け：不要

# IGFAの世界記録部門とスペシャルクラブ

部門		使用 ルール	対象魚	最大ライン クラス	申請できる魚の 最低重量	申請期限	男女別	申請書	写真※1	使用ライン 仕掛け※2	申請料
IGFA世界記録	オールタックル 世界記録	IGFA ルール	世界中の すべての魚種	60kg (130Lb.) 以下	最大と思われる ものの1/2以上	制限なし (過去のもの でもOK)	なし	JGFA会員 翻訳 サービスあり	必要	必要	\$80(非IGFA会員) \$50(IGFA会員) (ただし、すべてJGFAが 費用負担)
	ラインクラス部門 海水、淡水	〃	海水魚:124種 淡水魚:101種	魚種によって 定められて いる	1ポンド(453g) 以上	釣った日より 60日以内 (米国外90日以内)	海水(あり) 淡水(なし)	〃	〃	〃	〃
	ラインクラス部門 海水、淡水の フライロッド部門	〃	〃	10kg (20Lb.) 以下	〃	〃	海水(あり) 淡水(なし)	〃	〃	〃	〃
	ジュニア 世界記録	〃	〃	60kg (130Lb.) 以下	〃 船上での 計量:OK (リリース奨励)	釣った日より 60日以内 (米国外90日以内)	年令別あり 10才以下 11~16才 男女別あり	〃	〃	〃	\$50(非IGFA会員) \$35(IGFA会員) (ただし、すべてJGFAが 費用負担)
	オールタックル レングスレコード (長さの世界記録)	〃	海水魚:67種 淡水魚:60種	〃	魚種によって 最低の長さ 設定あり	制限なし (過去のもの でもOK)	なし	〃	〃	〃	\$80(非IGFA会員) \$50(IGFA会員) (ただし、すべてJGFAが 費用負担)

部門	対象魚	申請できる魚の最低サイズ	申請料
トロフィーフィッシュ・クラブ	バラマンディ	23kgもしくは125cm以上	\$80 (非IGFA会員) \$50 (IGFA会員) 個人負担
	ボーンフィッシュ	4.5kgもしくは70cm以上	
	シイラ	23kgもしくは130cm以上	
	ラージマウスバス	4.5kgもしくは60cm以上	
	マスケランジ	13.5kgもしくは130cm以上	
	ルースターフィッシュ	23kgもしくは130cm以上	
	スヌーク	11.5kgもしくは95cm以上	
	スペックルドビーコック	10kgもしくは85cm以上	
	ストライプトバス	23kgもしくは130cm以上	
	<b>バスカテゴリー：</b> ラージマウス、ロック、スモールマウス、ストライプト、スポットテッド、ショール、ホワイ、ホワイトロック <b>ビルフィッシュカテゴリー：</b> クロカジキ (太平洋および大西洋)、シロカジキ (太平洋および大西洋)、マカジキ、タイセイヨウマカジキ、バショウカジキ、フウライカジキ、メカジキ <b>インショアカテゴリー：</b> ボーンフィッシュ、スヌーク、ターボン、バーミット <b>オフショアカテゴリー：</b> ビルフィッシュ各種、マグロ類各種、シイラ、カマスサワラ <b>サーモンカテゴリー：</b> アトランティック、キング、レッド、シルバー、チャム、ピンク <b>シャークカテゴリー：</b> ブラックティップ、ブルー、ブル、ハンマーヘッド、マコ、ボービーグル、スレッシャー、タイガー、トープ (ホワイトはどれとも入れ替え可能) <b>トラウトカテゴリー：</b> ブルック、ブラウン、ブル、カットスロート、ゴールデン、レイク、レインボー <b>ツナカテゴリー：</b> メバチ、タイセイヨウマグロ、クロマグロ、イソマグロ、コシナガ、カツオ、ミナミマグロ、キハダ	計測不要 リリース奨励	\$80 (非IGFA会員) \$50 (IGFA 会員) 個人負担
スペシャルクラブ	<b>グランドスラム・クラブ</b> (指定魚種のうち3種を1日で) <b>スーパー・グランドスラム・クラブ</b> (指定魚種のうち4種を1日で) <b>ファンタジースラム・クラブ</b> (指定魚種のうち5種を1日で)		
	ロイヤルスラム・クラブ	上記各カテゴリーにおいて、指定の全魚種を生涯のうちにキャッチ	

※スペシャルクラブ申請の際も、IGFAルールが適用されます。申請制限はなく、過去に釣った魚も対象とすることができます。男女のカテゴリは設定されていません。写真の提出が必要です

IGFA  
JGFA

# オールタックル・ レンジス・レコード

2011年1月より、IGFAはキャッチ&リリースを前提としたオールタックル・レンジス・レコードの認定を開始しました。水をめぐる環境への関心が高まるいま、「釣り上げた魚を記録申請したいが、確実にリリースして資源保全にも貢献したい」というアングラーの要望を形にした、又長のみに基づく世界記録の新カテゴリーです。重量を計測しませんので魚に対するダメージが小さくてすみます。ジャパングームフィッシュ協会も、それに歩調を合わせる形で2012年1月から日本記録認定を開始しています。

## IGFAオールタックル・レンジス・レコード(長さの世界記録)の対象魚と申請可能サイズ

2015年3月

SALTWATER SPECIES (海水魚)	日本名など	申請できる最小サイズ
Albacore	Thunnus alalunga	ビンナガ
Amberjack, greater	Seriola dumerili	カンパチ
Bass, black sea	Centropristis striata	
Bass, European	Dicentrarchus labrax	
Bass, kelp (calico)	Paralabrax clathratus	
Bass, striped	Morone saxatilis	
Bluefish	Pomatomus saltatrix	ブルーフィッシュ
Bonfish	Albula spp.	ボーンフィッシュ
Bonito, Atlantic	Sarda sarda	
Bonito, Pacific	Sarda spp.	
Cobia	Rachycentron canadum	
Corbina, California	Menticirrhus undulatus	
Dentex	Dentex dentex	
Drum, black	Pogonias cromis	ブラックドラム
Drum, red	Sciaenops ocellatus	レッドドラム
Grouper, black	Mycteroperca bonaci	
Grouper, broomtail	Mycteroperca xenarcha	
Grouper, gag	Mycteroperca microlepis	
Grouper, red	Epinephelus morio	
Halibut, California	Paralichthys californicus	
Jack, almaco	Seriola rivoliana	ヒレナガカンパチ
Jack, crevalle	Caranx hippos	ジャッククレバル
Jack, horse-eye	Caranx latus	
Jack, Pacific crevalle	Caranx caninus	
Kahawai (Australian salmon)	Arripis trutta	
Kawakawa	Euthynnus affinis	スマ
Ladyfish	Elops spp.	カライワシ
Leerfish (Garrick)	Lichia amia	
Mackerel, cero	Scomberomorus regalis	
Mackerel, narrowbarred	Scomberomorus commerson	ヨコシマサワラ
Mackerel, Pacific sierra	Scomberomorus sierra	
Mackerel, Spanish	Scomberomorus maculatus	
Madai	Pagrus major	マダイ
Meagre	Argyrosomus spp.	オオニベ
Permit	Trachinotus falcatus	バーミット
Pollock	Pollachius virens	
Pompano, African	Alectis ciliaris	イトヒキアジ
Queenfish, talang	Scomberoides commersonianus	
Rockfish, black/blue	Sebastes melanops	
Roosterfish	Nematistius pectoralis	ルースターフィッシュ
Samson fish	Seriola hippos	
Seabass, blackfin	Lateolabrax latus	ヒラズズキ
Seabass, Japanese (suzuki)	Lateolabrax japonicus	スズキ
Seabass, white	Atractoscion nobilis	
Seatrou, spotted	Cynoscion nebulosus	
Shark, bonnethead	Sphyrna tiburo	
Skipjack, black	Euthynnus lineatus	
Snapper (squirefish)	Pagrus auratus	
Snapper, African red	Lutjanus agennes	
Snapper, cubera	Lutjanus cyanopterus	
Snapper, grey	Lutjanus griseus	
Snapper, mullet	Lutjanus aratus	
Snapper, mutton	Lutjanus analis	
Snapper, Pacific cubera	Lutjanus novemfasciatus	
Snapper, red	Lutjanus campechanus	
Snapper, yellowtail	Ocyurus chrysurus	
Snook, Atlantic	Centropomus spp.	スヌーク(大西洋)
Snook, Pacific	Centropomus spp.	スヌーク(太平洋)
Tarpon, oxeve	Megalops cyprinoides	イセゴイ
Threadfin, giant African	Polydactylus quadrifilis	
Threadfin, king	Polydactylus macrochir	
Trevally, bigeye	Caranx sexfasciatus	ギンガメアジ
Trevally, bluefin	Caranx melampygus	カスミアジ
Trevally, giant	Caranx ignobilis	ロウニンアジ
Trevally, golden	Gnathodon speciosus	コガネシマアジ
Tripletail	Lobotes surinamensis	マツダイ
Tuna, blackfin	Thunnus atlanticus	
Tuna, longtail	Thunnus tonggol	コシナガ
Tuna, skipjack	Katsuwonus pelamis	カツオ

Tunny, little	Euthynnus alletteratus		53 cm
Weakfish	Cynoscion regalis		48 cm
Yellowtail, California	Seriola lalandi dorsalis	ヒラマサ	80 cm
Yellowtail, southern	Seriola lalandi lalandi		78 cm

FRESHWATER SPECIES (淡水魚)	日本名など	申請できる最小サイズ
Arawana	Osteoglossum bicirrhosum	アロワナ
Barramundi	Lates calcarifer	バラムンディ
Bass, Australian	Macquaria novemaculeata	
Bass, largemouth	Micropterus salmoides	オオクチバス
Bass, smallmouth	Micropterus dolomieu	コクチバス
Bass, striped (landlocked)	Morone saxatilis	
Bass, white	Morone chrysops	
Bass, whiterock	Morone saxatilis M. chrysops	
Bluegill	Lepomis macrochirus	ブルーギル
Bowfin	Amia calva	
Carp, common	Cyprinus carpio	コイ
Carp, grass	Ctenopharyngodon idella	ソウギョ
Catfish, blue	Ictalurus furcatus	
Catfish, channel	Ictalurus punctatus	アメリカナマス
Catfish, redtail (pirarara)	Phractocephalus hemiliopterus	
Catfish, sharp-tooth	Clarias gariepinus	
Char, Arctic	Salvelinus alpinus	アルプスイワナ
Crapple, black	Pomoxis nigromaculatus	
Crapple, white	Pomoxis annularis	
Dolly varden	Salvelinus malma	オシロコマ
Dorado	Salminus maxillosus	ドラド
Gar, Florida	Lepisosteus platyrhincus	
Gar, shortnose	Lepisosteus platostomus	
Grayling	Thymallus thymallus	グレーリング
Grayling, Arctic	Thymallus arcticus	
Kokanee	Oncorhynchus nerka	ヒメマス
Muskellunge	Esox masquinongy	マスケラージ
Nembwe	Serranochromis robustus	
Oscar	Astronotus ocellatus	オスカー
Payara	Hydrolicus scomberoides	
Peacock, black-striped	Cichla intermedia	
Peacock, butterfly	Cichla ocellaris	
Peacock, Orinoco	Cichla orinocensis	
Peacock, speckled	Cichla temensis	
Perch, Nile	Lates niloticus	ナイルパーチ
Perch, white	Morone americana	
Perch, yellow	Perca flavescens	
Pickereel, chain	Esox niger	イエローパーチ
Pike, northern	Esox lucius	
Salmon, Atlantic	Salmo salar	タイセイヨウサケ
Salmon, Atlantic (landlocked)	Salmo salar	
Salmon, chinook	Oncorhynchus tshawytscha	マスノスケ
Salmon, chum	Oncorhynchus keta	シロザケ
Salmon, coho	Oncorhynchus kisutch	ギンザケ
Salmon, pink	Oncorhynchus gorbuscha	カラフトマス
Salmon, sockeye	Oncorhynchus nerka	ベニザケ
Shad, American	Alosa sapidissima	
Snakehead	Channa spp.	カムルチーほか
Snapper, Papuan black	Lutjanus goldiei	ウラウチフェダイ
Sorubim	Pseudoplatystoma spp.	
Taimen	Hucho taimen	タイメン
Tigerfish	Hydrocynus vittatus	タイガーフィッシュ
Tigerfish, giant	Hydrocynus goliath	
Trahera, giant	Hoplias macrophthalmus	
Trout, brook	Salvelinus fontinalis	ブルックトラウト
Trout, brown	Salmo trutta	ブラウントラウト
Trout, bull	Salvelinus confluentus	
Trout, cutthroat	Oncorhynchus clarki	カットスロートトラウト
Trout, golden	Oncorhynchus gairdneri	ゴールドトラウト
Trout, lake	Salvelinus namaycush	レークトラウト
Trout, rainbow	Oncorhynchus mykiss	ニジマス
Walleye	Stizostedion vitreum	ウォールアイ
Zander	Stizostedion lucioperca	



## JGFA日本記録・オールタックル・レンジス・レコード対象魚

2015年3月1日

No.	対象魚	初回申請時の 最低基準 (単位cm)	IGFAlength 部門対象魚	備考
1	アイナメ	45		JGFA日本記録ラインクラス対象魚(船)
2	カスミアジ	58	I	◇
3	カッポレ	60		◇
4	カツオ	49	I	◇
5	カンパチ	92	I	◇
6	キチヌ	45		◇
7	ギンガメアジ	44	I	◇
8	クロソイ	40		◇
9	クロダイ	45		◇
10	サワラ	80		◇
11	シマアジ	60		◇
12	スギ	85	I	◇
13	スズキ	60	I	◇
14	スマ	47	I	◇
15	タケノコメバル	25		◇
16	ツムブリ	70		◇
17	ハガツオ	60		◇
18	ヒラスズキ	47	I	◇
19	ヒラマサ	80	I	◇
20	ヒラメ	80		◇
21	ヒレナガカンパチ	80	I	◇
22	ビンナガ	61	I	◇
23	ブリ	80		◇
24	ボラ	50		◇
25	マゴチ	50		◇
26	マダイ	40	I	◇
27	メダイ	60		◇
28	ヨコシマサワラ	100	I	◇
29	ロウニンアジ	76	I	◇
30	イシダイ	50		JGFA日本記録ラインクラス対象魚(磯)
31	イシガキダイ	50		◇
32	イセゴイ	48	I	◇
33	オオニベ	100	I	◇
34	クロメジナ	45		◇
35	コクハンアラ	80		◇
36	ハマフエフキ	60		◇
37	ハラフエダイ	80		◇
38	ミナミクロダイ	45		◇

No.	対象魚	初回申請時の 最低基準 (単位cm)	IGFAlength 部門対象魚	備考
39	メジナ	45		◇
40	カワハギ	28		JGFA日本記録ラインクラス対象魚外
41	シロギス	25		◇
42	マアジ	45		◇
43	マサバ	50		◇
44	ゴマサバ	50		◇
45	イシガレイ	50		◇
46	マコガレイ	50		◇
47	マツダイ	48	I	◇
48	コシナガ	72	I	◇ 日本には少ないマダロの1種
49	アカメ	100		JGFA日本記録ラインクラス対象魚(淡水)
50	アマゴ(サツキマス)	45		◇
51	イトウ	80		◇
52	アメマス(イワナ類)	45		◇
53	オコチバス	45	I	◇
54	カルムチー	29	I	◇
55	カラフトマス	39	I	◇
56	コイ	55	I	◇
57	コウライニゴイ	45		◇
58	シロザケ	48	I	◇
59	ソウギョ	66	I	◇
60	ナマズ	50		◇
61	ニゴイ	45		◇
62	ニジマス	54	I	◇
63	ビワコオオナマズ	80		◇
64	ブラウントラウト	51	I	◇
65	ヤマメ(サクラマス)	45		◇
66	アユ	28		淡水(JGFA日本記録ラインクラス対象魚外)
67	ヘラブナ(ゲンゴロウブナ)	45		◇
68	ギンブナ	30		◇
69	アオウオ	80		◇
70	ハクレン	70		◇
71	コクレン	70		◇
72	コーホ(ギンザケ)	53	I	IGFA世界記録ラインクラス対象魚
73	ソックアイ(ベニザケ)	35	I	◇
74	ブルックトラウト	34	I	◇
75	レイクトラウト	74	I	◇
76	チヌーク(キングサーモン)	53	I	◇

★右から2列目「IGFA length部門対象魚」の欄に「I」が入っているのは、IGFAオールタックルレンジスレコードの対象魚で最低申請又長もIGFAで定められているものです。  
★IGFA(世界)オールタックルレンジスレコードとルールは同じ。(計測はIGFA専用メジャーを使用、リリース前提、重量を計測してはいけないなど)

## 専用メジャーの購入方法



IGFAのオールタックル・レンジス・レコードの申請にはこの専用メジャーが必要です。これ以外のメジャーでは申請は受けられません。

お振込先 **みずほ銀行 恵比寿支店 ジャパンゲームフィッシュ協会**  
口座番号：1560988

★JGFAのホームページのストアはこちら

<http://www.jgfa.or.jp/store/index.html>

### ●JGFA事務局からの購入方法

JGFA事務局ではJGFA会員の便宜をはかり販売代行しています。代金は送料、税込みで5,000円。JGFAのホームページ「ストア」、または、直接JGFA事務局へお申し込み下さい。代金は現金書留、あるいは、右記銀行口座にお振込み下さい。(振込みの際は事前に振り込み内容をご連絡下さい。)

専用メジャーはIGFAでも直接販売しており、IGFAのホームページから購入できます。価格は49.95ドル(US)。ただし、個人輸入となりますので、この代金のほか、消費税、関税、通関手数料、送料などがかかります。

<http://www.igfa.org/Fish/All-Tackle-Length-Rules.aspx>



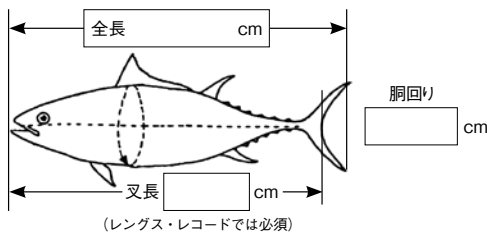
# 日本記録・世界記録・スペシャルクラブ・ フィッシングコンテスト

## 申請書

提出物は JGFA ないし IGFA の所有物となり、返却はいたしませんのでご注意ください。

★申請するカテゴリ（該当する□に✓を入れてください）

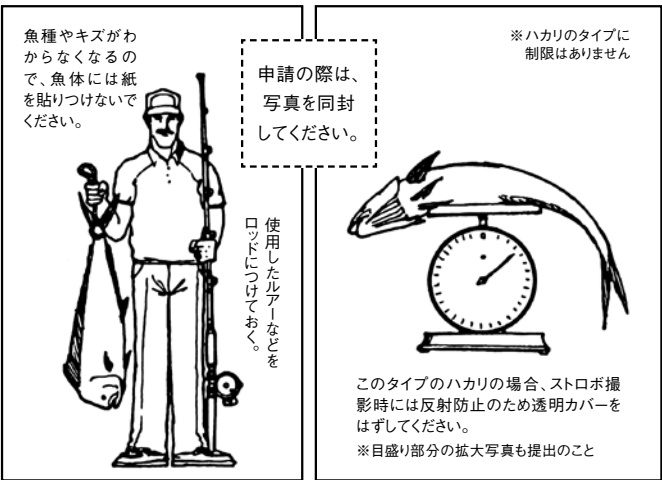
- ☐ ラインクラス世界記録    ライン： \_\_\_\_\_ lb    \_\_\_\_\_ kg  
☐ フライロッド世界記録    ティベット： \_\_\_\_\_ lb    \_\_\_\_\_ kg  
☐ オールタックル世界記録    ☐ オールタックル・レンジス世界記録  
☐ ラインクラス日本記録    ライン： \_\_\_\_\_ lb    \_\_\_\_\_ kg  
☐ フライロッド日本記録    ティベット： \_\_\_\_\_ lb    \_\_\_\_\_ kg  
☐ オールタックル日本記録    ☐ オールタックル・レンジス日本記録  
☐ ジュニア日本記録    年齢： \_\_\_\_\_ 才  
☐ JGFA スペシャルクラブ： \_\_\_\_\_ クラブ  
☐ フィッシングコンテスト



魚種名 (標準和名)	
重量 (小数点第2ケタまで)	kg
釣り方	<input type="checkbox"/> 船釣り <input type="checkbox"/> 岸釣り <input type="checkbox"/> 川・湖の釣り <input type="checkbox"/> フライ
釣った日	西暦    20    年       月       日
ボート名 (使用した場合)	
釣り場	※できるだけ詳しく
釣った時の 状況・感想	

釣り人氏名	フリガナ 印
JGFA所属 クラブ	クラブ名 会員NO. <input type="checkbox"/> 個人会員
住所	フリガナ 〒
電話番号	—    —
FAX	—    —
メールアドレス	@
現認者署名 (公証人)	フリガナ 印

ロッド	メーカー名 製品名
ティップ長	リールシートの中心から 竿先まで    cm
バット長	リールシートの中心から バットエンドまで    cm
リール	メーカー名 製品名
メインライン/ ティベット	メーカー名 製品名 表示強度    lb    kg
フライライン	メーカー名 製品名 番手
ダブルライン	<input type="checkbox"/> 使わない <input type="checkbox"/> 使った    cm ※フライの場合は「使わない」にチェック
リーダー	<input type="checkbox"/> 使わない <input type="checkbox"/> 使った    cm ※フライの場合はショックティベット
エサ／ルアー/ フライ	名前 製品名



★日本（世界）記録の場合は、上の2枚の写真のほか、次のものをご提出下さい。

- ① 魚種判定できるような写真（1枚以上）
- ② ルアーの写真あるいはスケッチ（フック配列のわかるもの）

★キャッチを録画したビデオはありますか？  
☐ ある   ☐ ない

★魚はどうされましたか？  
☐ キャッチ&リリース   ☐ タグ&リリース   ☐ 持って帰った   ☐ その他

JGFA事務局

申請書、写真、  
申請料を同封して  
下記にお送りください。

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8日本フィッシング会館4F  
TEL. 03-6280-3950 FAX. 03-6280-3952

JGFA日本記録、IGFA世界記録などに相当する場合は、使用したラインサンプル、仕掛けなどをご提出いただきます。フライフィッシングの場合、フライをつけたままの形でリーダー全体を、その他のカテゴリではダブルラインやリーダー（使用した場合）を接続した状態のメインラインを少なくとも50フィートご提出願います。ルアーフィッシングの場合は、その写真も求められます（ない場合はスケッチ）。

日本記録・世界記録・参考記録へ申請する場合は、こちらにも必ずご記入下さい。



# 日本記録・世界記録・参考記録申請書

☆ 日本(世界)記録に申請される場合は、必ず下記項目にもすべてご記入下さい。(該当しない欄についても、空欄にせず、「なし」もしくは「使用せず」とご記入下さい。)

☆ 記録申請魚の最低重量は、ラインクラスの1/2以上を目安として下さい。ただし、最大と思われる重量がこの基準に達しない場合はその限りではありません。(例：60kgラインクラスで6kgのインダイは申請可。30kgのインダイは生息しないと考えられるからです。)

追  
加  
記  
入  
分

釣り人の英字	釣り人氏名(英字):
	住所(英字):
ファイティングタイム	時間 分
フライロッド (使用した場合)	ロッドの全長 cm
	エクステンションバットの長さ (リールの足の中心から竿尻まで) cm
ギャフ、あるいは ランディングネット	ギャフあるいはネットのタイプ(いずれかに✓) <input type="checkbox"/> ギャフ <input type="checkbox"/> ランディングネット
	ギャフあるいはネットの全長 m
	ギャフロープの長さ m
ボート (使用した場合)	ボート名:
	メーカー名:
	船の長さ(いずれかに○): m ・ フィート
	フリガナ 船長氏名:
	船長署名:
	船長住所:〒
	フリガナ 乗組員氏名:
	乗組員署名: 乗組員住所:〒

ハカリ	はかった場所:
	ハカリのタイプ:
	製造メーカー名:
	保証を受けた最後の日付 西 暦 年 月 日
	ハカリを保証した人 あるいは代理店:
	はかった人(ウェイマスター) フリガナ 氏 名: 署 名: 住 所:〒
捕獲の証明 人(船長以外の者 できれば2名以上)	計量立ち会い人(釣り人、船長、ウェイマスター以外の者) フリガナ 氏 名: フリガナ 氏 名: 住 所:〒 住 所:〒 住 所:〒 捕獲を証明する人数 人

## 申請料

●JGFA会員…………… サポート会員をのぞき、すべて無料

### ●JGFAサポート会員

(レギュラー会員登録費含む)

- 日本記録…………… 6,000円/件(オールタックルのみ)
- フィッシングコンテスト…………… 500円/件

### ●非会員※

(入会金およびレギュラー会員登録費含む)

- オールタックル(日本・世界)記録……………10,000円/件
- フィッシングコンテスト・成人(女性含)…………… 1,000円/件
- フィッシングコンテスト・ジュニア(16才以下)…………… 無料

※釣った時点でJGFAサポート会員および非会員の方は、ラインクラス部門の日本記録および参考記録・スペシャルクラブ・ジュニア日本記録には申請できません。